

将来の人口に関するアンケート調査

集計結果 報告書

平成 27 年 10 月

西 宮 市

目 次

I 調査の概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査設計.....	1
3. 回収結果.....	1
4. 報告書の見方.....	1
II 若年者調査.....	2
問 1. 性別.....	2
問 2 年齢.....	2
問 3 居住地域（支所）.....	3
問 4 家族構成.....	3
問 5 同居人数.....	4
問 6 住宅種別.....	4
問 7 職業.....	5
問 8 配偶者（パートナー）の職業.....	5
問 9 年収（回答者、配偶者（パートナー））.....	6
問 10 出身地.....	7
問 11 結婚に対するイメージ.....	8
問 12 配偶者（パートナー）の有無.....	9
問 12-1 結婚に対する考え.....	9
問 12-1-1 結婚するための条件.....	10
問 12-1-2 結婚する場合の居住地.....	11
問 12-2-1 初婚年齢.....	11
問 12-2-2 結婚を決めたきっかけ.....	12
問 12-2-3 第 1 子について.....	13
問 13 婚活支援について.....	14
問 14 参加してみたい婚活支援.....	15
問 15 子供の有無.....	15
問 16 今後さらに望む子供の人数.....	17
問 17 理想（希望）の子供の人数.....	18
問 18 持つつもりの子供の人数が理想（希望）の子供の人数より少ない原因.....	19
問 19 高齢による妊娠、出産、不妊治療のリスクが高くなることについての認知度.....	20
問 20 不妊についての不安や悩みの有無.....	20
問 21 子育てにおける西宮市の魅力.....	22
問 22 親や親族への子供の手助けの依頼の容易さ.....	23
問 23 家事や育児に費やす時間.....	23
問 24 現在住んでいる地区の住みやすさ.....	24
問 25 西宮市での居住年数.....	25
問 26 現在の地区に住むことになったきっかけ.....	25
問 27 引越しの経験の有無.....	26
問 27-1 現在の場所を選んだ理由.....	27

問 28 今の場所での居留意向	28
問 28-1 住み替えの予定・計画の時期	28
問 28-3 住み替えに重視する点	30
問 28-4 住み替え先の希望地域	31
問 28-4-1 市外を希望する理由	31
Ⅲ 転出者調査	32
問 1. 性別	32
問 2 年齢	32
問 3 西宮市に居住時の居住地域（支所）	33
問 4 西宮市から転居後の居住地域	33
問 5 同居人数（転出前、転出後）	34
問 6 転出前後の住宅種別	36
問 7 回答者の職業	37
問 8 配偶者（パートナー）の職業	37
問 9 回答者の年収	38
問 11 転居理由	40
問 12 転居先を決める際の考慮	41
問 13 西宮市内での転居の考慮の有無	45
問 14 西宮市のイメージ（西宮市居住時）	45
問 15 西宮市に住んでいた時に感じた魅力	46
問 16 西宮市に住んでいた時に感じた不満	47
問 17 西宮市での居留意向の有無	48
問 17-1 西宮市に戻る場合の条件	49

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「西宮市総合戦略」を策定するにあたり、魅力ある西宮市として、市民の方々に住み続けてもらえる施策等の検討を進めています。若年層の結婚や出産・子育て等に関する意識や希望などを把握し、戦略策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

2. 調査設計

調査対象者：若年者 市内在住の20～39歳の男女から無作為に2,000人を抽出
転出者 西宮市から転居された方のうち居住地域を考慮して無作為に1,050人を抽出

調査期間：平成27年7月31日～平成27年8月14日

調査方法：調査票による本人記入方式
郵送配布・郵送回収による郵送調査方法

3. 回収結果

種別	調査対象者（配布数）	有効回収数	有効回収率
若年者	2,000	450	20.2%
転居者	北部	46	12.7%
	鳴尾	63	15.1%
	その他市内	77	18.9%

4. 報告書の見方

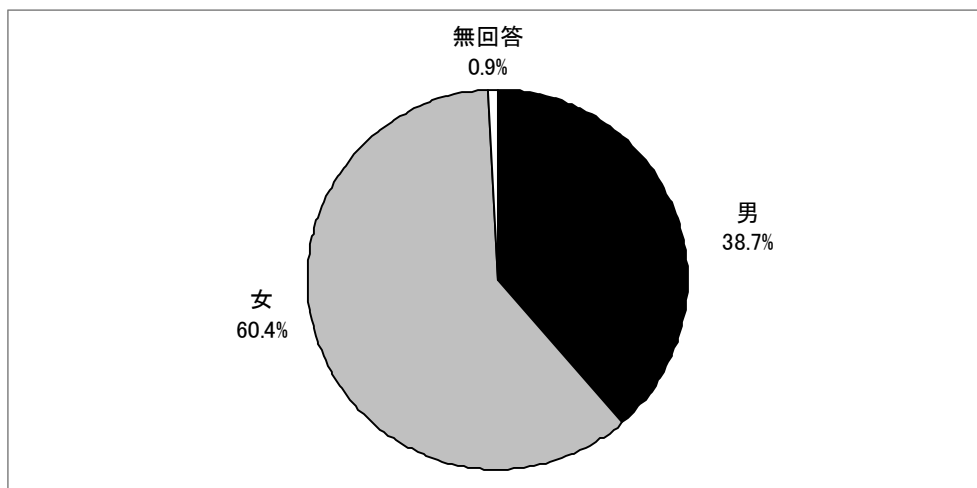
回答結果は、少数第2位を四捨五入した有効サンプル数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。

Ⅱ 若年者調査

問1. 性別

回答者の性別は「男」が38.7%、「女」が60.4%と女の割合が高くなっています。

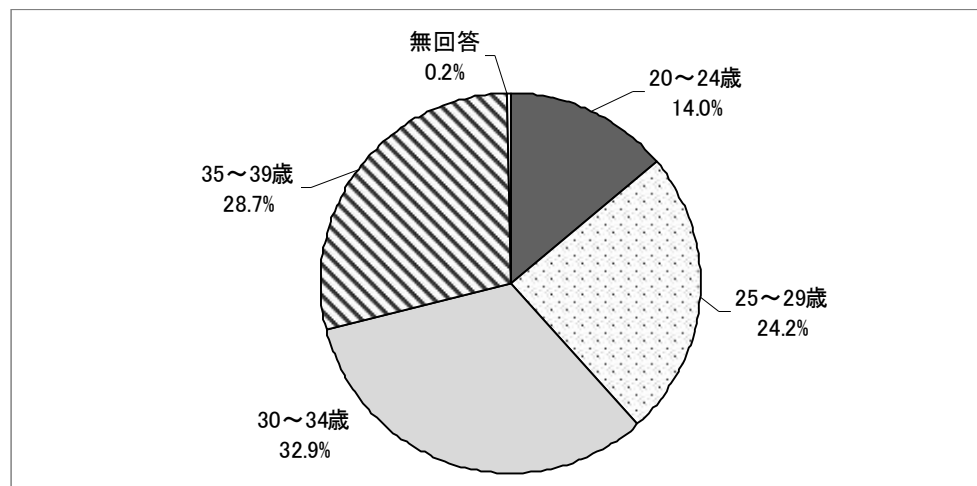
図表-1 性別(回答者全員) [n=450]



問2 年齢

回答者の年齢は、「30～34歳」が32.9%と最も高く、次いで「35～39歳」(28.7%)となっています。

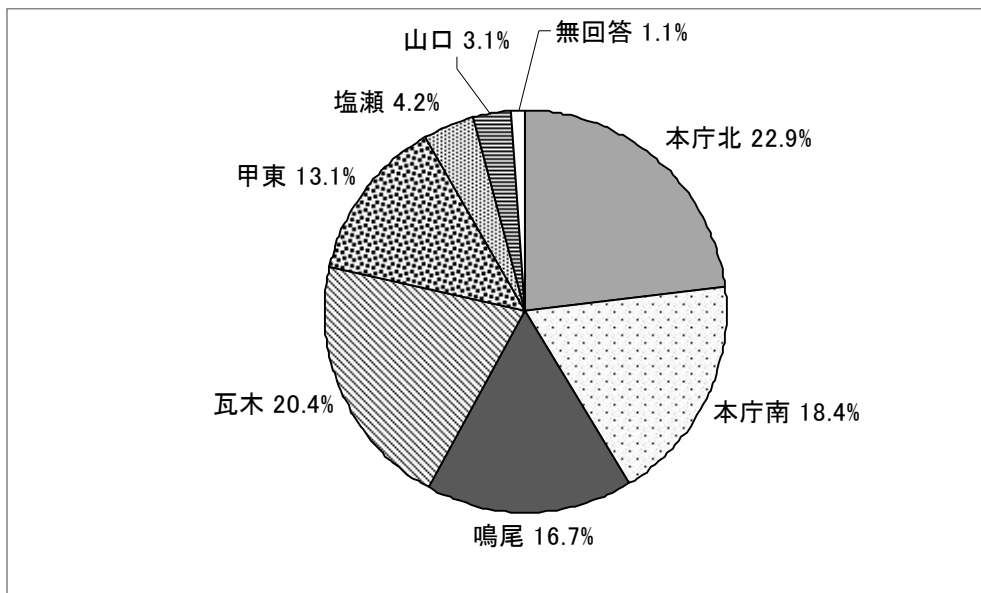
図表-2 年齢(回答者全員) [n=450]



問3 居住地域（支所）

回答者の居住地域は、「本庁北」が22.9%と最も高く、次いで「瓦木」(20.4%)、「本庁南」(18.4%)となっています。

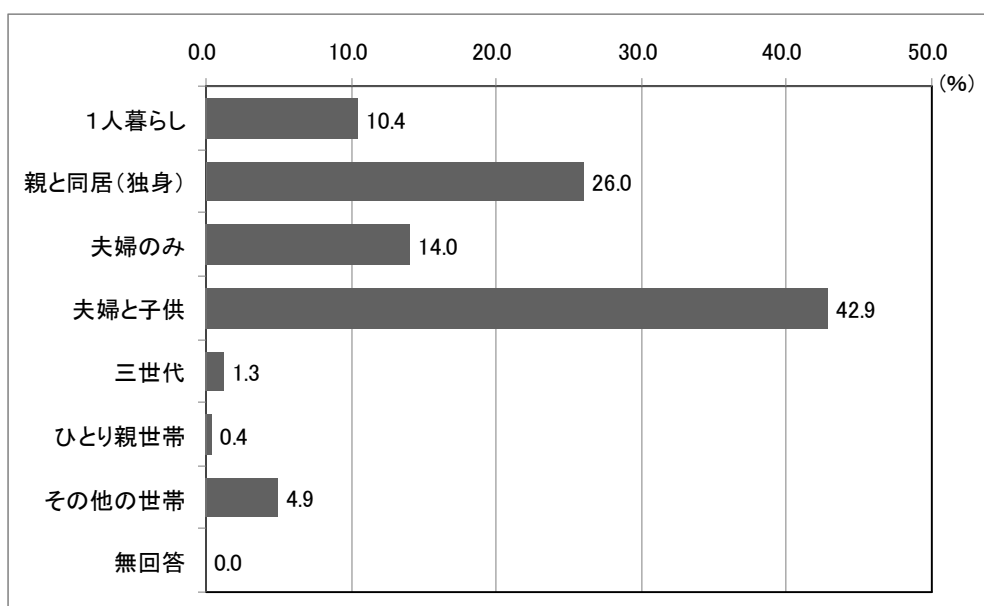
図表-3 居住地域(回答者全員) [n=450]



問4 家族構成

家族構成については、「夫婦と子供」が42.9%と最も高く、次いで「親と同居（独身）」(26.0%)となっています。

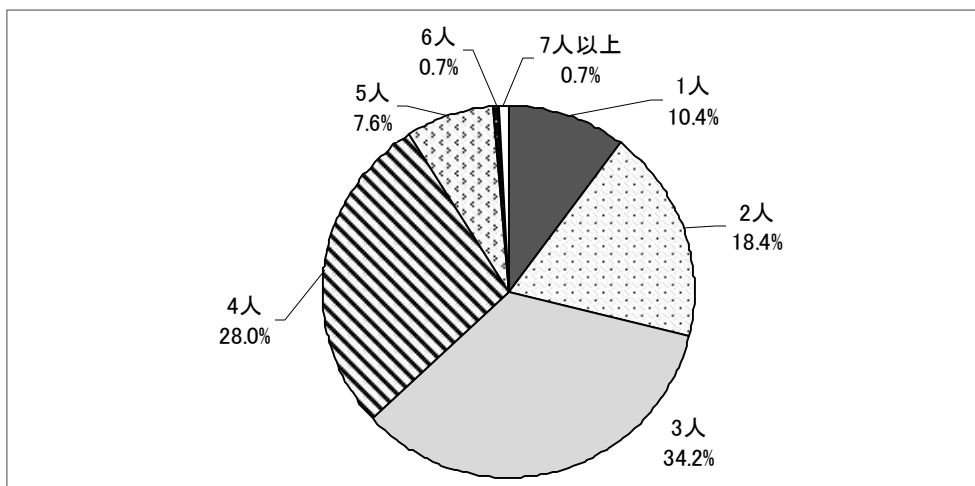
図表-4 家族構成(回答者全員) [n=450]



問5 同居人数

同居人数については、「3人」が34.2%と最も高く、次いで「4人」(28.0%)となっています。

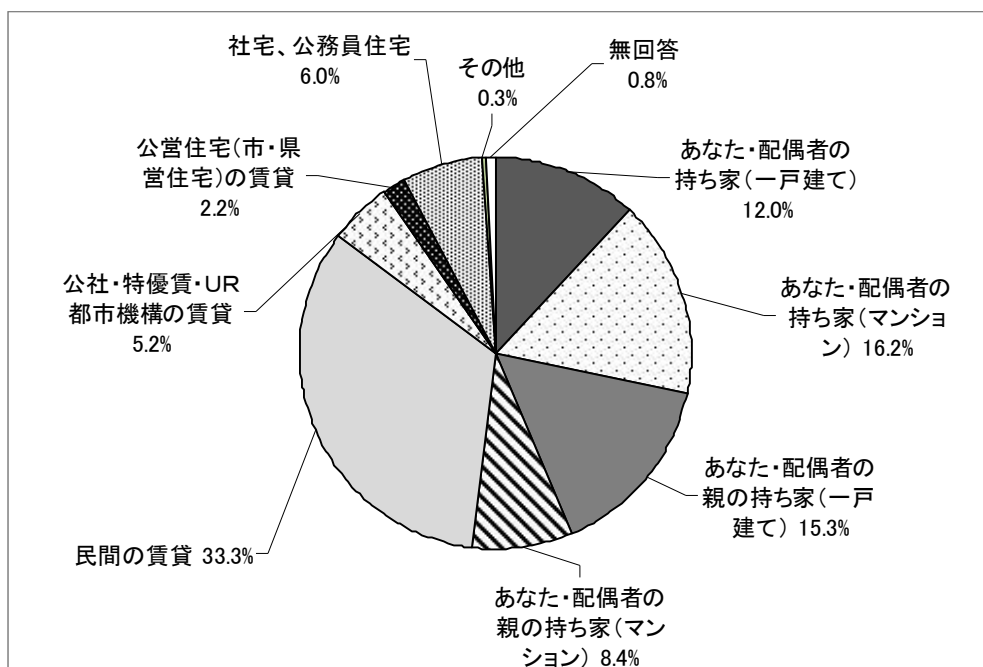
図表-5 同居人数(回答者全員) [n=450]



問6 住宅種別

住宅の種別については、「民間の賃貸」が33.3%と最も高く、次いで「あなた・配偶者の持ち家(マンション)」(16.2%)、「あなた・配偶者の親の持ち家(一戸建て)」(15.3%)となっています。

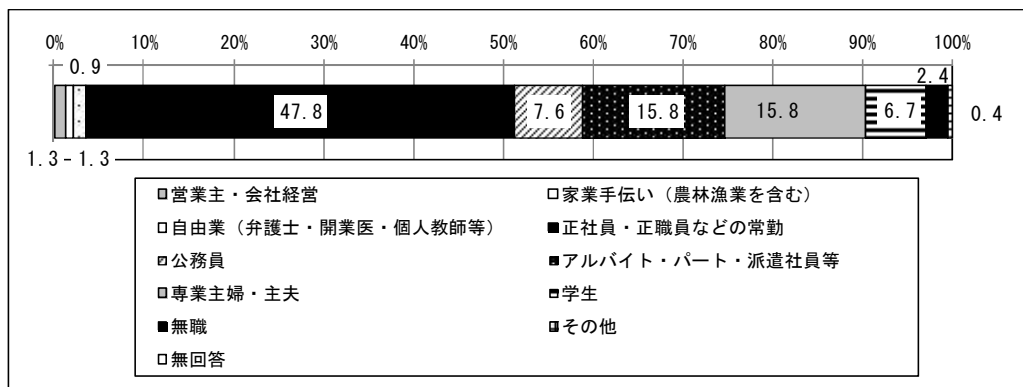
図表-6 住宅種別 (回答者全員) [n=450]



問7 職業

回答者の職業は、「正社員・正職員などの常勤」が最も高く、約半数を占めています。次いで、「アルバイト・パート・派遣社員等」「専業主婦・主夫」が高くなっています。

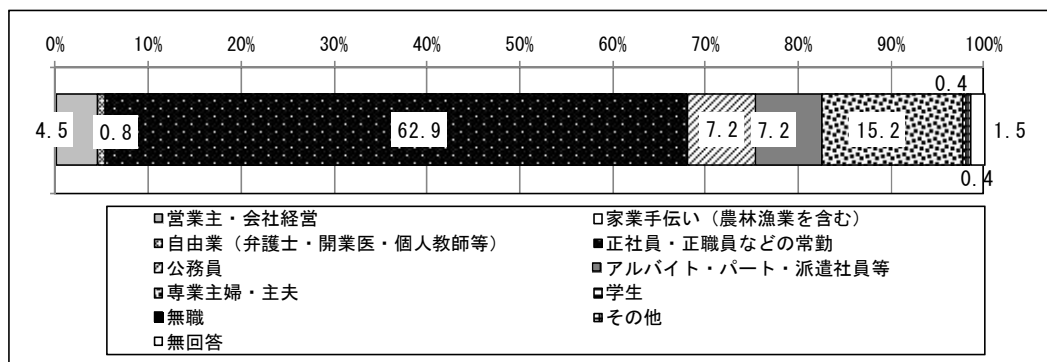
図表-7 職業（回答者全員）[n=450]



問8 配偶者（パートナー）の職業

配偶者（パートナー）の職業は、「正社員・正職員などの常勤」が最も高く、6割以上を占めています。次いで、「専業主婦・主夫」が高くなっています。

図表-8 配偶者（パートナー）の職業(該当する回答者のみ) [n=264]

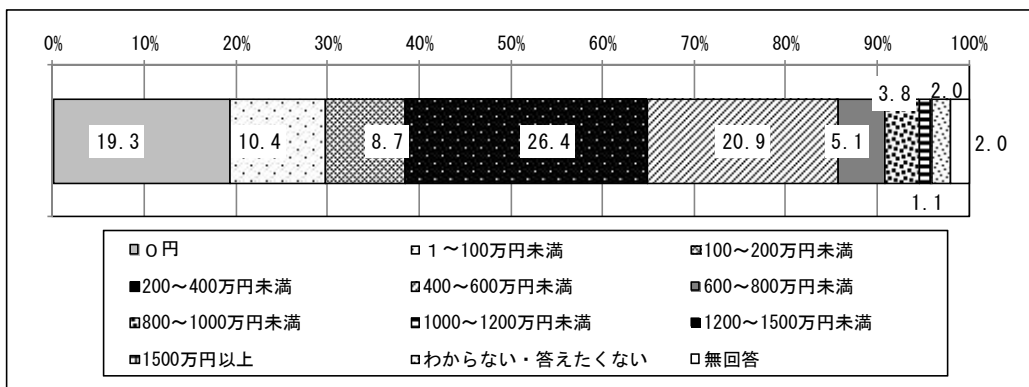


問9 年収（回答者、配偶者（パートナー））

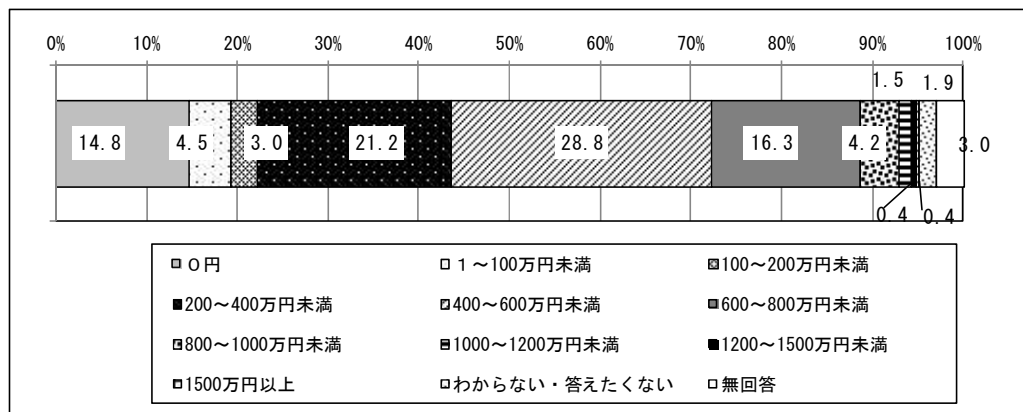
回答者の年収は、「200～400万円未満」が26.4%と最も高く、次いで「400～600万円未満」（20.9%）、「0円」（19.3%）となっています。

配偶者（パートナー）の年収は、「400～600万円未満」が28.8%と最も高く、次いで「200～400万円未満」（21.2%）、「600～800万円未満」（16.3%）となっています。

図表－9 年収(回答者全員) [n=450]



図表－10 配偶者(パートナー)の年収 (該当する回答者のみ) [n=264]

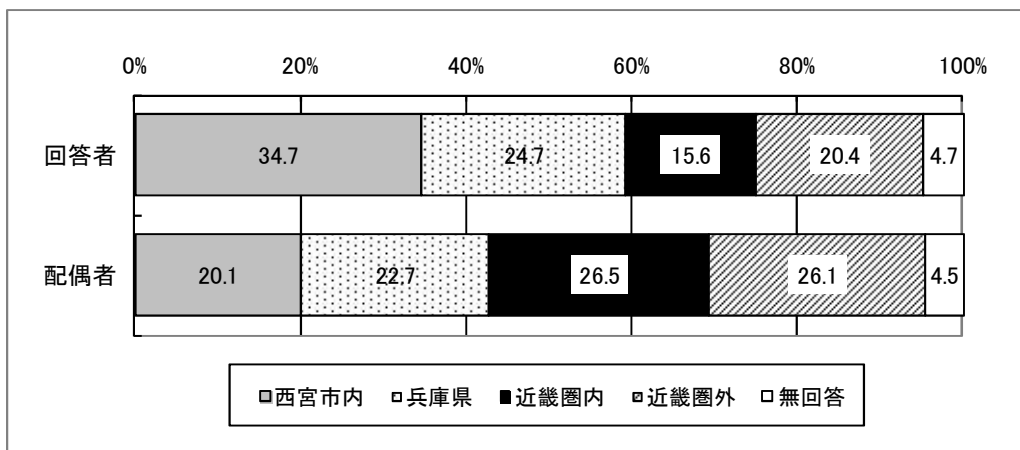


問 10 出身地

回答者の出身地は「西宮市内」が 34.7%と最も高く、次いで「兵庫県」(24.7%)、「近畿圏以外」(20.4%) となっています。

配偶者の出身地は「近畿圏内」が 26.5%で最も高く、次いで「近畿圏以外」(26.1%) となっています。

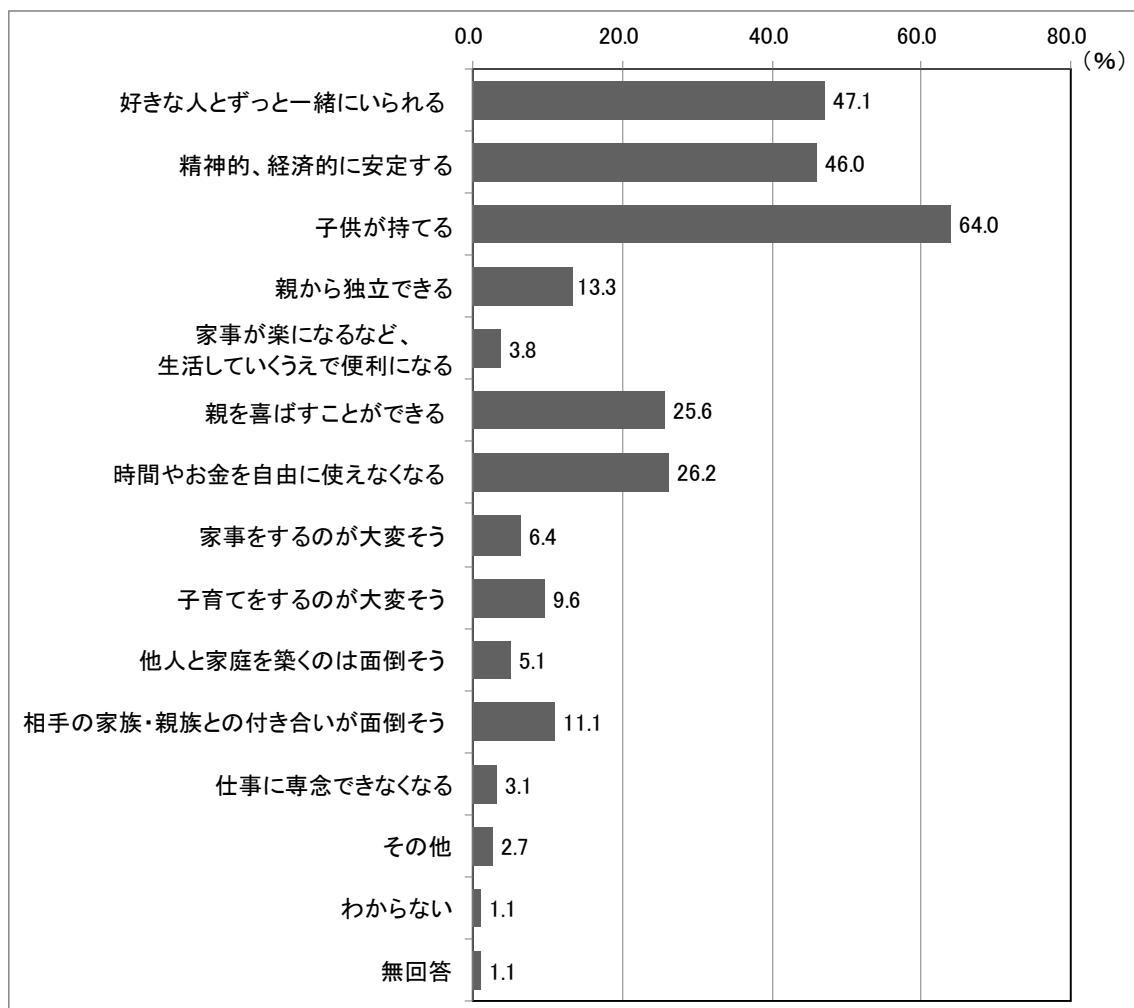
図表-11 出身地 [n=450;回答者、n=264;配偶者(パートナー)]



問 11 結婚に対するイメージ

結婚に対するイメージについて聞いたところ、「子供が持てる」が 64.0%で最も高く、次いで「好きな人とずっと一緒にいられる」(47.1%)、「精神的、経済的に安定する」(46.0%) といった肯定的な意見が多くなっています。

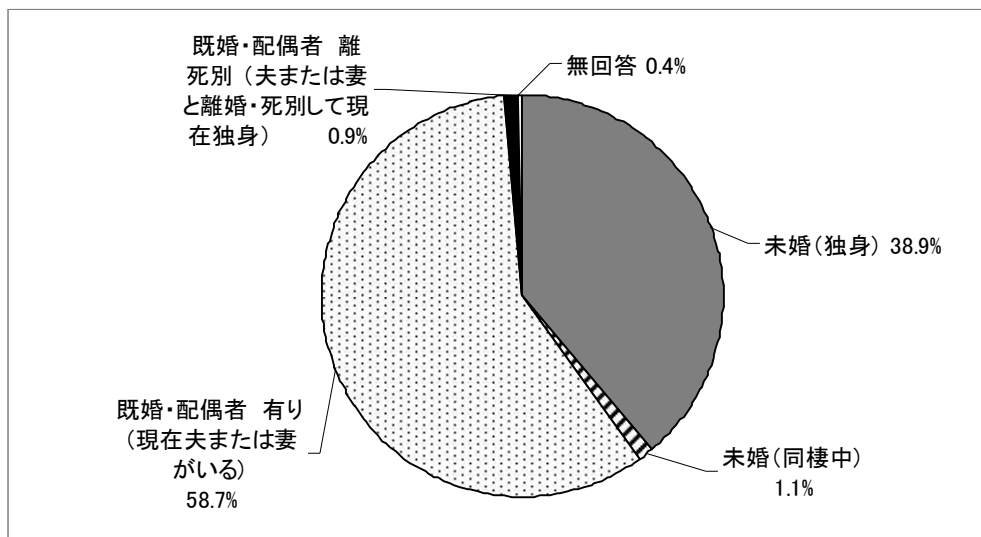
図表-12 結婚に対するイメージ(3つまで)(回答者全員) [n=450]



問 12 配偶者（パートナー）の有無

配偶者（パートナー）の有無については、「既婚・配偶者 有り（現在夫または妻がいる）」が 58.7%と最も高く、次いで「未婚（独身）」（38.9%）となっています。

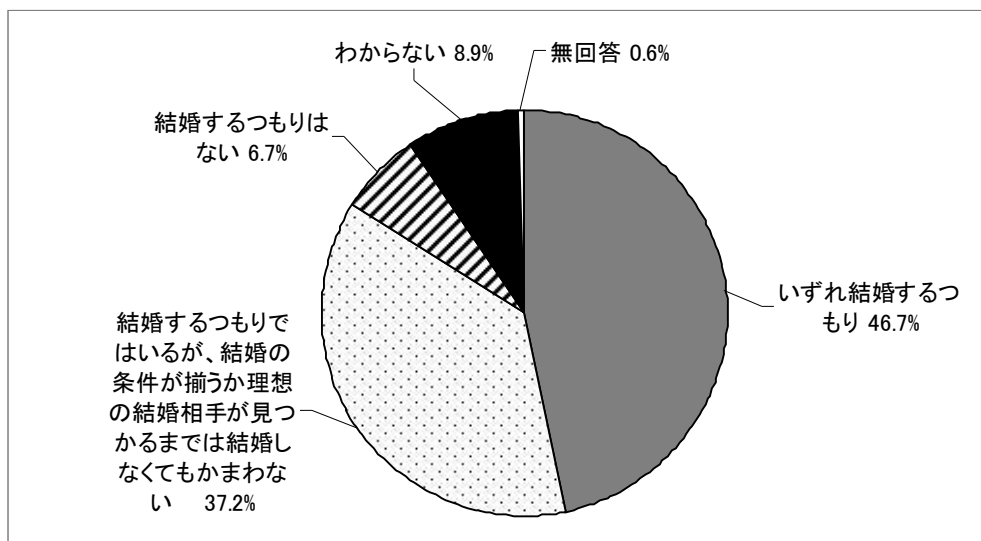
図表－13 配偶者（パートナー）の有無（回答者全員）[n=450]



問 12-1 結婚に対する考え

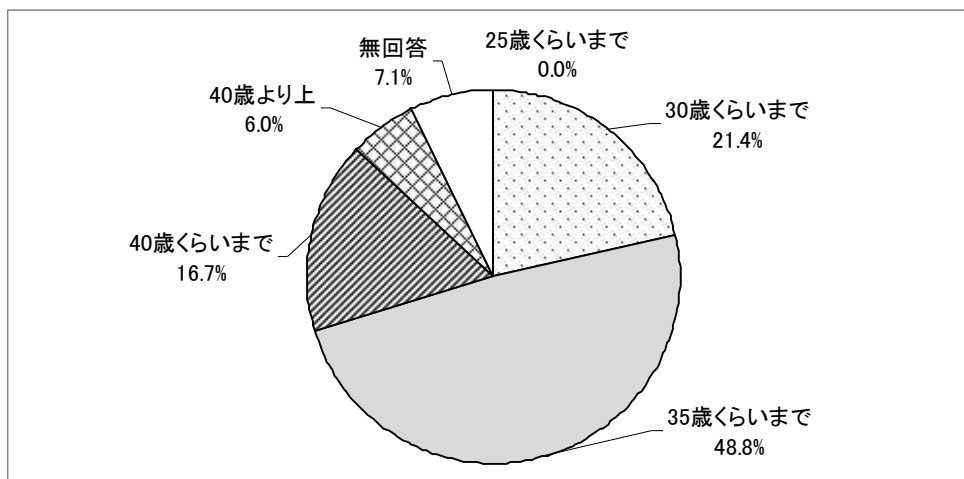
未婚の人に結婚に対する考えを聞いたところ、「いずれ結婚するつもり」が 46.7%と最も高く、次いで「結婚するつもりではいるが、結婚の条件が揃うか理想の結婚相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない」（37.2%）となっています。

図表－14 結婚に対する考え（「未婚者」のみ）[n=180]



図表-14 の「いずれ結婚するつもり」の人に結婚したい年齢を聞いたところ、「35 歳くらいまで」が 48.8%と最も高く、次いで「30 歳くらいまで」(21.4%)、「40 歳くらいまで」(16.7%) となっています。平均で 31.0 歳(男性 31.6 歳、女性 30.4 歳) となっています。

図表-15 結婚したい年齢(「いずれ結婚するつもり」のみ) [n=84]

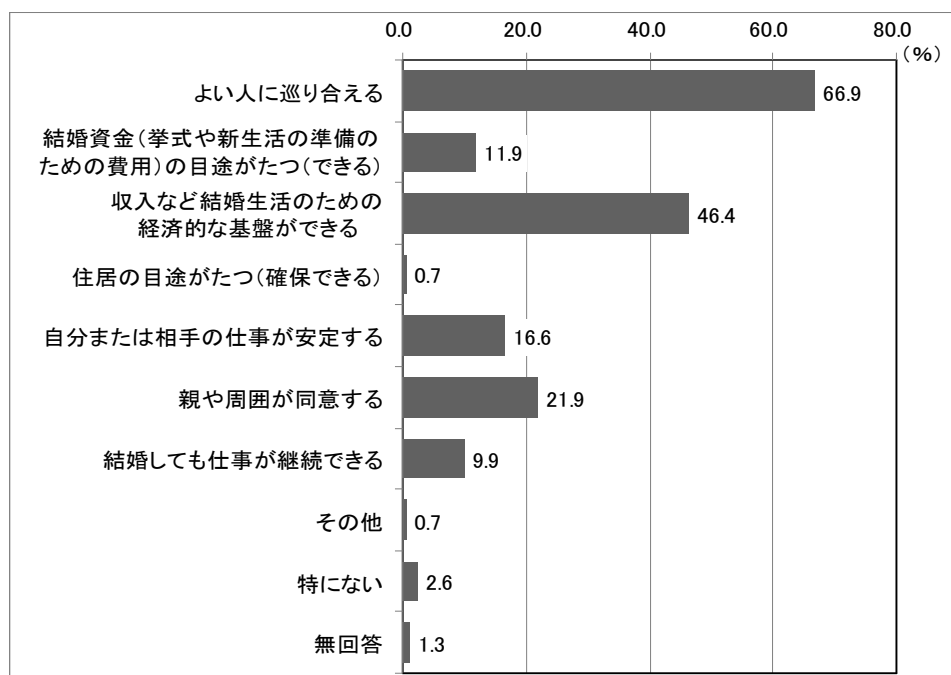


問 12-1-1 結婚するための条件

図表-14 の「いずれ結婚するつもり」「結婚するつもりだが条件が揃うか理想の相手がいれば」の人に、結婚するための条件について聞いたところ、「よい人に巡り合える」が 66.9%と最も高く、次いで「収入など結婚生活のための経済的な基盤ができる」(46.4%) となっています。

図表-16 結婚するための条件(2つまで)

(「いずれ結婚するつもり」「結婚するつもりだが条件が揃うか理想の相手がいれば」のみ) [n=151]

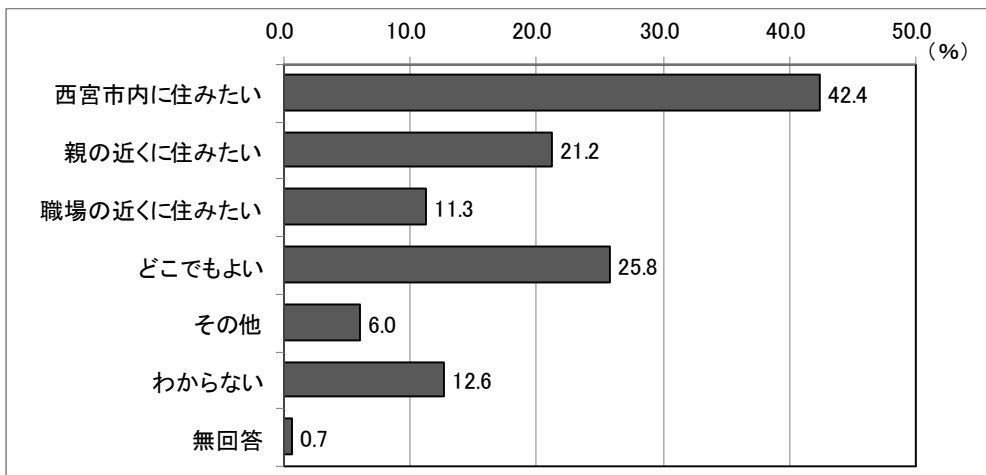


問 12-1-2 結婚する場合の居住地

図表-14 の「いずれ結婚するつもり」「結婚するつもりだが条件が揃うか理想の相手がいれば」の人に、結婚される場合の居住地について聞いたところ、「西宮市内に住みたい」が 42.4%と最も高く、次いで「どこでもよい」(25.8%) となっています。

図表-17 結婚する場合の居住地(2つまで)

(「いずれ結婚するつもり」「結婚するつもりだが条件が揃うか理想の相手がいれば」のみ)[n=151]

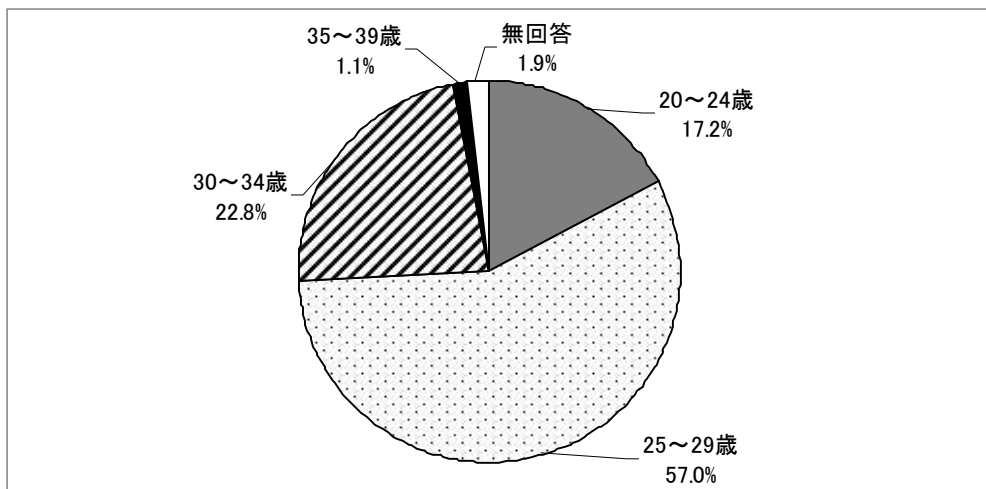


問 12-2-1 初婚年齢

既に結婚している人に初婚の年齢を聞いたところ、「25～29歳」が 57.0%と最も高く、次いで「30～34歳」(22.8%)、平均で 27.4歳(男性 28.1歳、女性 27.0歳) となっています。

図表-18 初婚年齢

(「既婚者」「既婚・配偶者 離死別」のみ)[n=268]

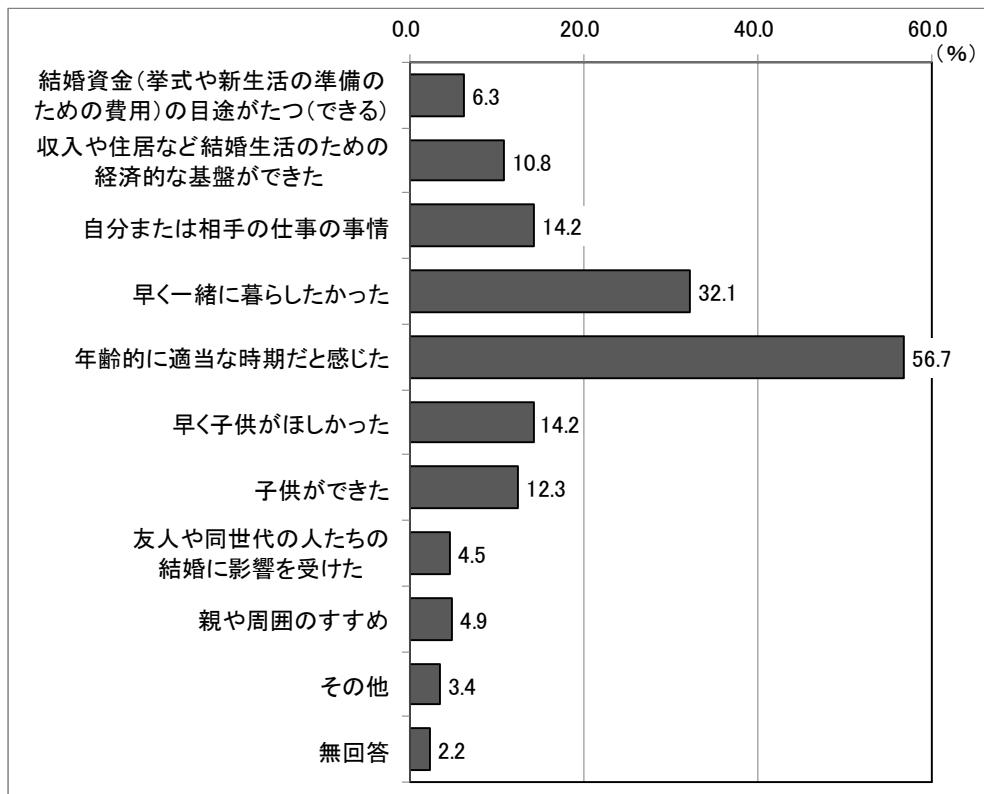


問 12-2-2 結婚を決めたきっかけ

既に結婚している人に結婚を決めたきっかけについて聞いたところ、「年齢的に適当な時期だと感じた」が56.7%と最も高く、次いで「早く一緒に暮らしたかった」(32.1%) となっています。

図表-19 結婚を決めたきっかけ(2つまで)

(「既婚者」「既婚・配偶者 離死別」のみ)[n=268]

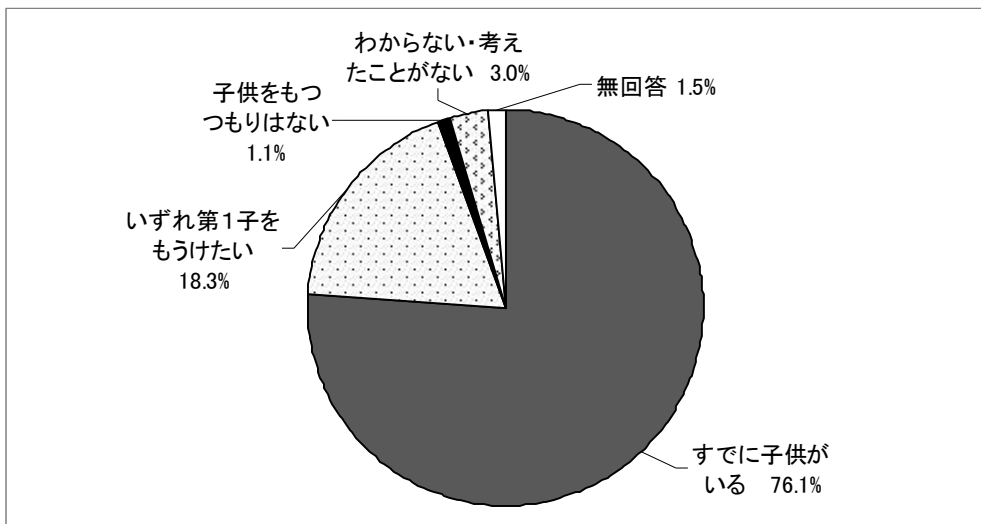


問 12-2-3 第1子について

既に結婚している人に現在の子供の有無と出産希望について聞いたところ、「すでに子供がいる」(76.1%)、「いずれ第1子をもうけたい」(18.3%) となっています。

図表-20 第1子について

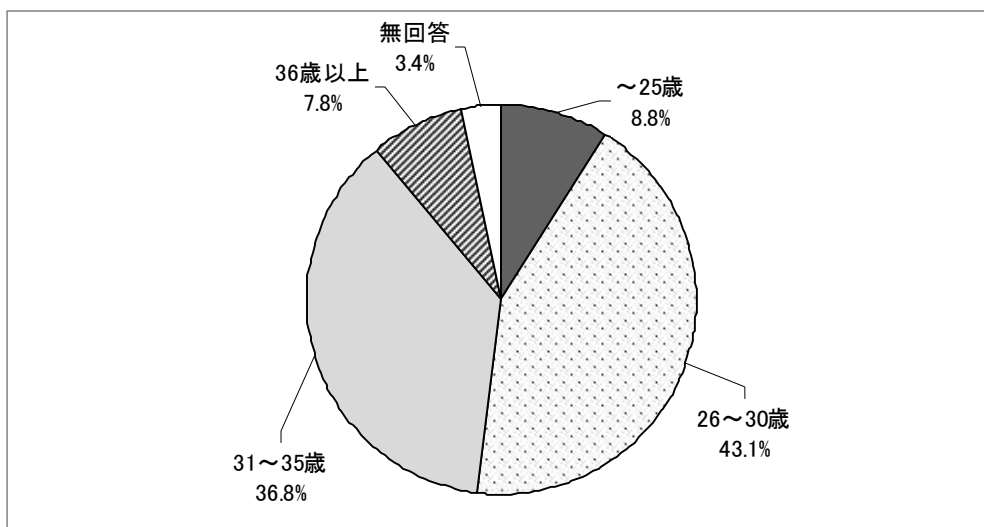
(「既婚者」「既婚・配偶者 離死別」のみ) [n=268]



図表-20の「すでに子供がいる」人に第1子をもうけた年齢を聞いたところ、「26～30歳」が43.1%、次いで「31～35歳」(36.8%) となっており、平均では、29.1歳(男性30.1歳、女性28.5歳) となっています。

図表-21 第1子をもうけた年齢

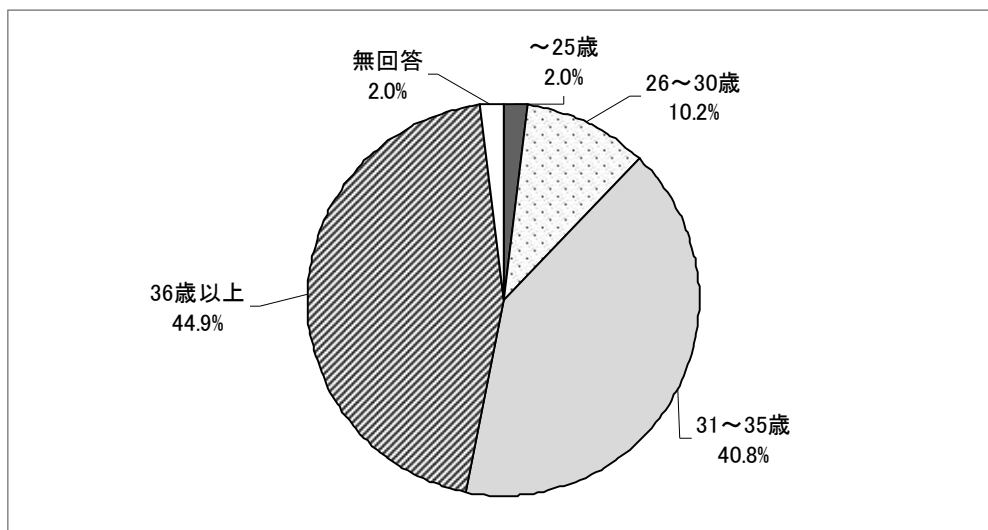
(「すでに子供がいる」のみ) [n=204]



図表-20の「いずれ第1子をもうけたい」人に第1子をもうけたい年齢を聞いたところ、「36歳以上」が44.9%、次いで「31～35歳」（40.8%）となっており、平均では33.4歳（男性34.1歳、女性33.0歳）となっています。

図表-22 第1子をもうけたい年齢

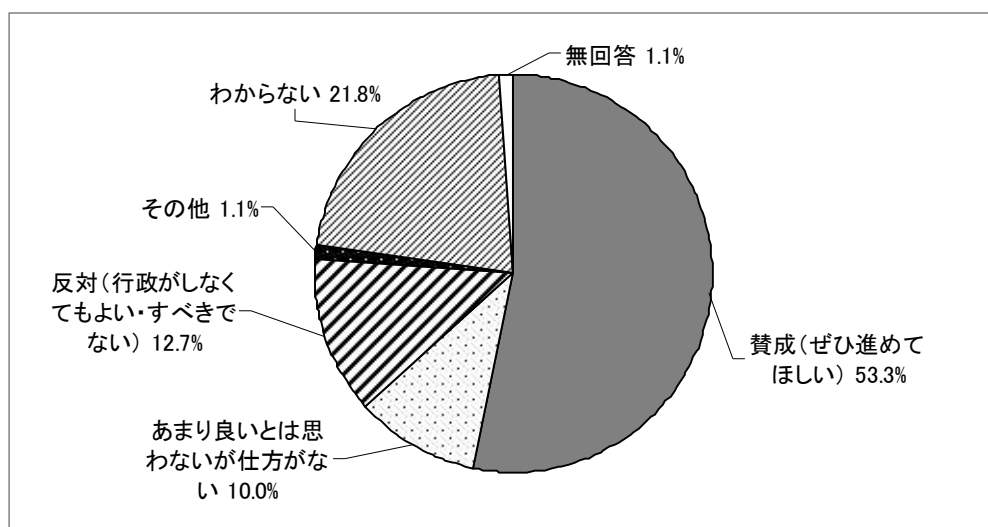
（「いずれ第1子をもうけたい」のみ）[n=49]



問13 婚活支援について

行政（西宮市）が婚活支援を行うことについてどのように思うかを聞いたところ、「賛成（ぜひ進めてほしい）」が53.3%、「あまり良いとは思わないが仕方がない」が10.0%と、おおむね賛成する人が約63%、一方「反対（行政がしなくてもよい・すべきでない）」が12.7%と、賛成の人の割合が高くなっています。

図表-23 婚活支援について（回答者全員）[n=450]

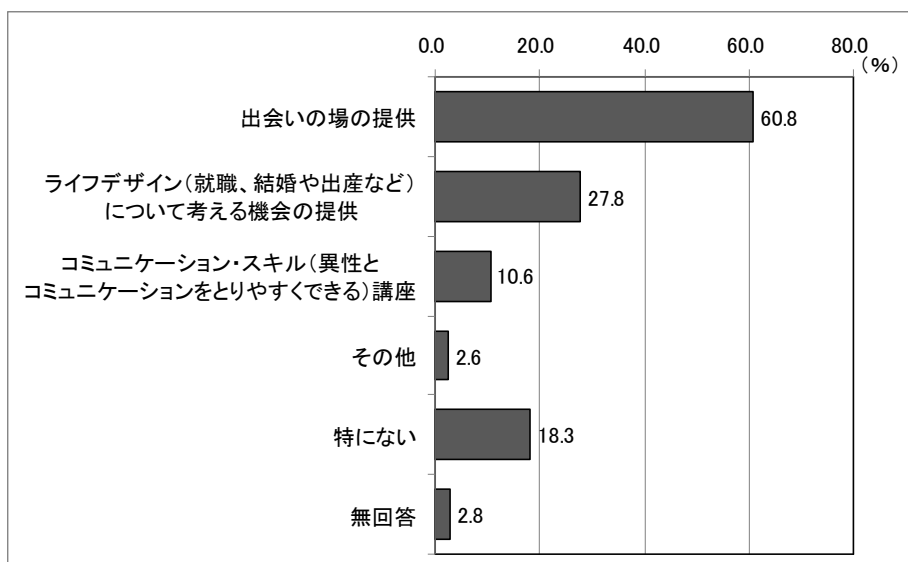


問 14 参加してみたい婚活支援

婚活支援についておおむね賛成とする人に、行政（西宮市）が行う婚活支援で参加してみたいものについて聞いたところ、「出会いの場の提供」が60.8%と最も高く、次いで「ライフデザイン（就職、結婚や出産など）について考える機会の提供」（27.8%）となっています。

図表-24 参加してみたい婚活支援（複数回答）

（図表-23 で「反対」の回答者以外）[n=388]



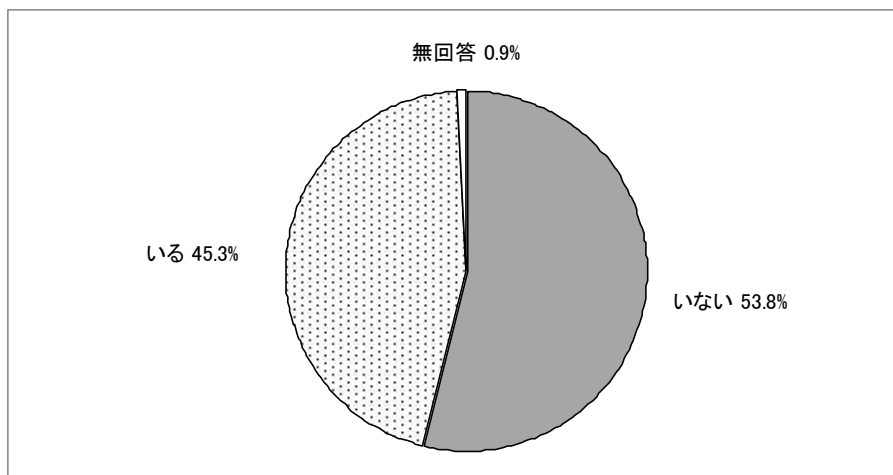
問 15 子供の有無

子供の有無については、既婚及び未婚者全員に聞いたところ「いない」が53.8%、「いる」が45.3%となっています。

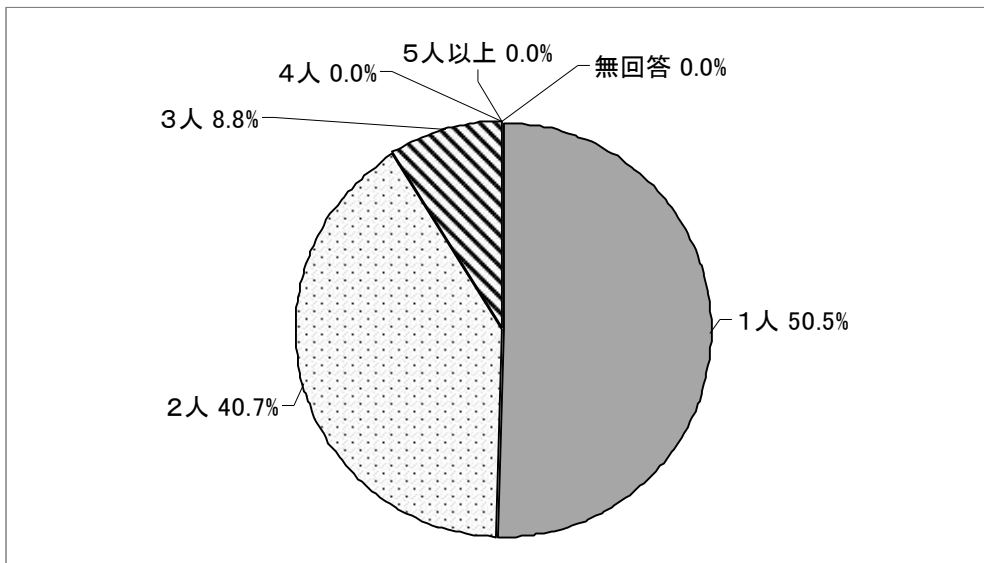
子供の人数は「1人」が50.5%と最も高く、次いで「2人」(40.7%)となっています。

また、子供の年齢については、「就学前のみ」が74.5%と最も高く、次いで「就学前と小学生」(14.2%)となっています。

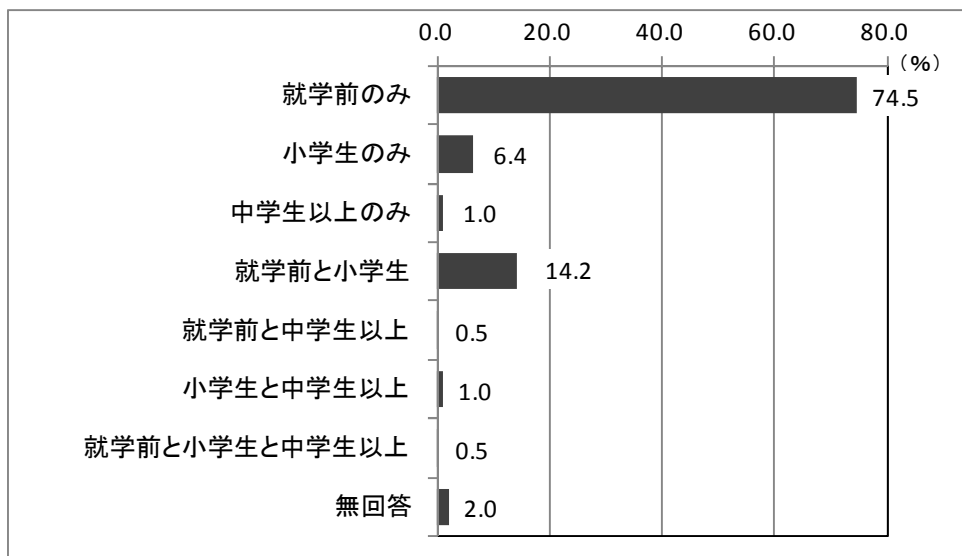
図表-25 子供の有無(回答者全員) [n=450]



図表-26 子供の人数（「子供がいる」のみ）[n=204]



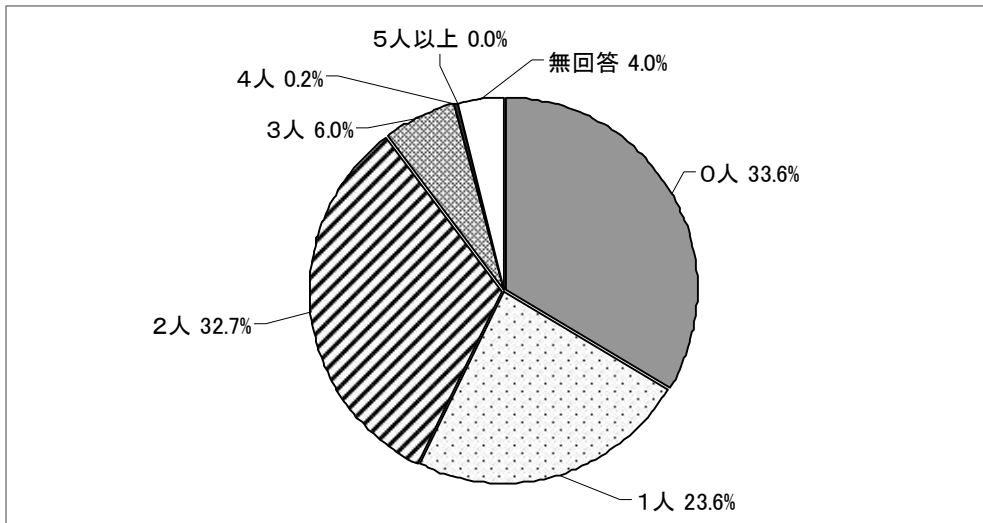
図表-27 子供の構成（「子供がいる」のみ）[n=204]



問 16 今後さらに望む子供の人数

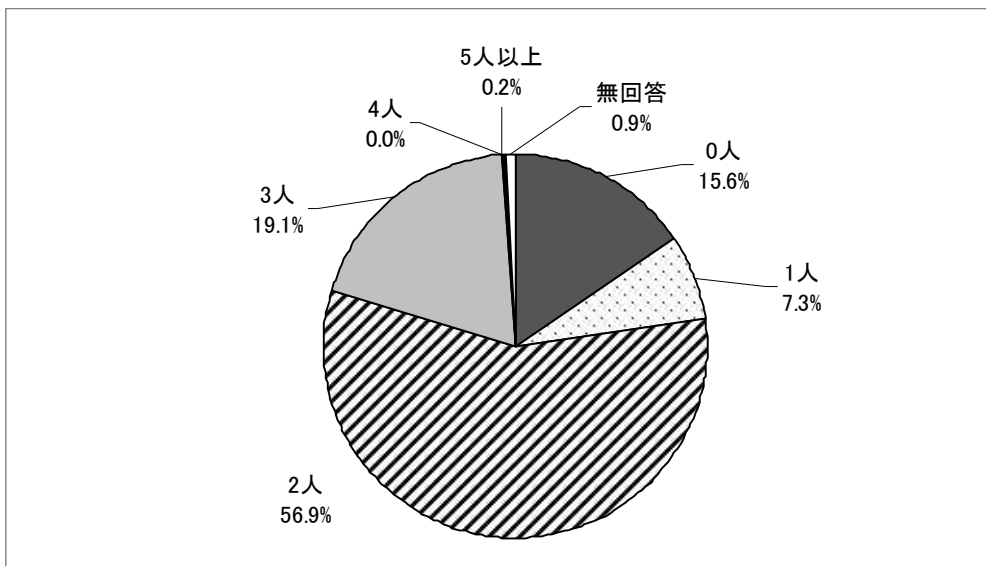
今後さらに望む子供の人数を聞いたところ、「0人」が33.6%と最も高く、次いで「2人」(32.7%)となっています。

図表-28 今後さらに望む子供の人数(回答者全員)[n=450]



現在の子供と今後さらに望む子供の人数を合計すると、「2人」が56.9%と最も高く、次いで「3人」(19.1%)となっています。

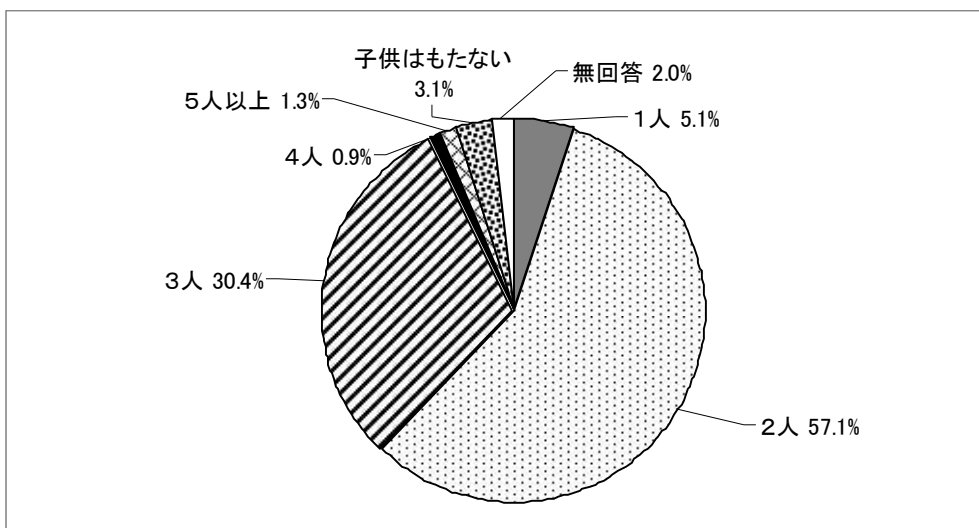
図表-29 現在の子供の数+今後さらに望む子供の人数の合計(回答者全員)[n=450]



問 17 理想（希望）の子供の人数

理想（希望）の子供の人数については、「2人」が 57.1%と最も高く、次いで「3人」（30.4%）となっており、平均では 2.4 人となっています。

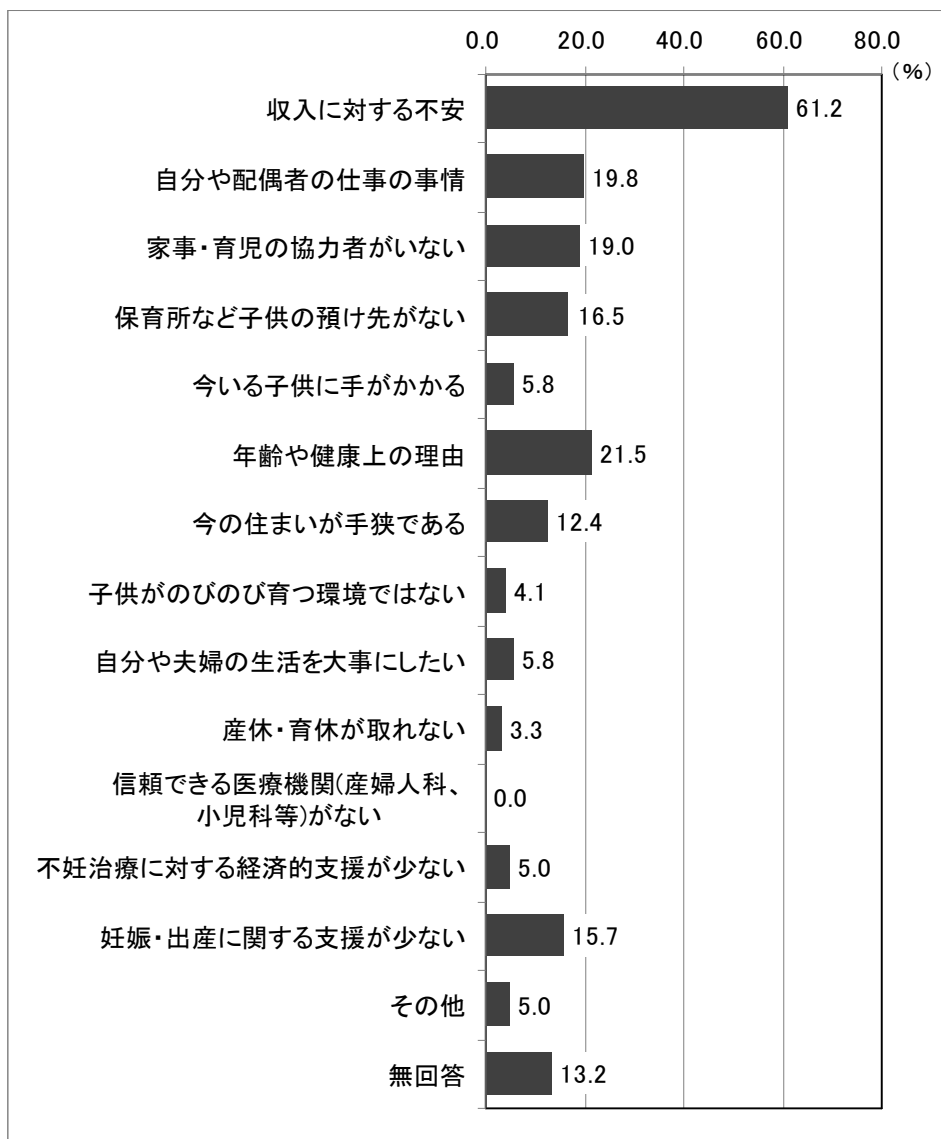
図表-30 理想(希望)の子供の人数(回答者全員) [n=450]



問 18 持つつもりの子供の人数が理想（希望）の子供の人数より少ない原因

持つつもりの子供の人数が理想（希望）の子供の人数より少ない人にその原因を聞いたところ、「収入に対する不安」が 61.2%と最も高く、次いで「年齢や健康上の理由」（21.5%）、「自分や配偶者の仕事の事情」（19.8%）となっています。

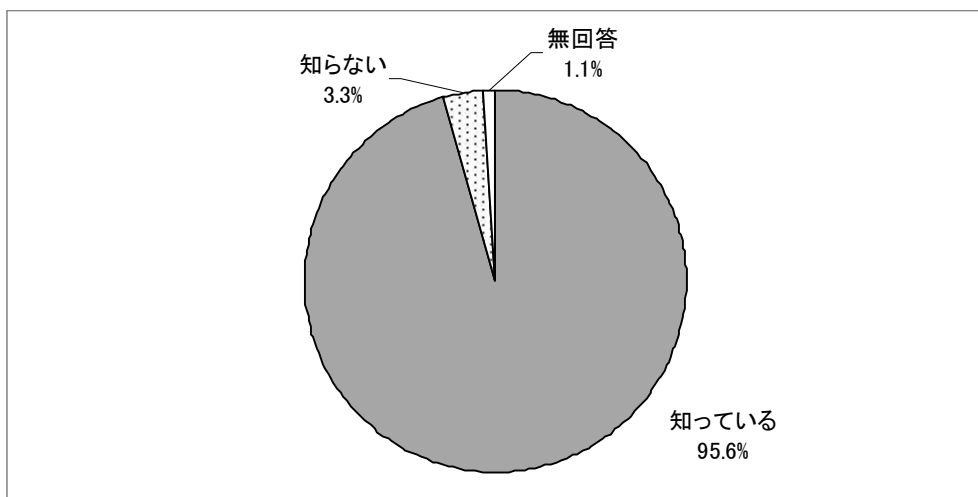
図表－31 持つつもりの子供の人数が理想（希望）より少ない原因（3つまで）
 （「持つつもりの子供の人数が理想（希望）の子供の人数より少ない」のみ）[n=121]



問 19 高齢による妊娠、出産、不妊治療のリスクが高くなることについての認知度

高齢による妊娠、出産、不妊治療のリスクが高くなることについて知っているか聞いたところ、大半が「知っている」としています。

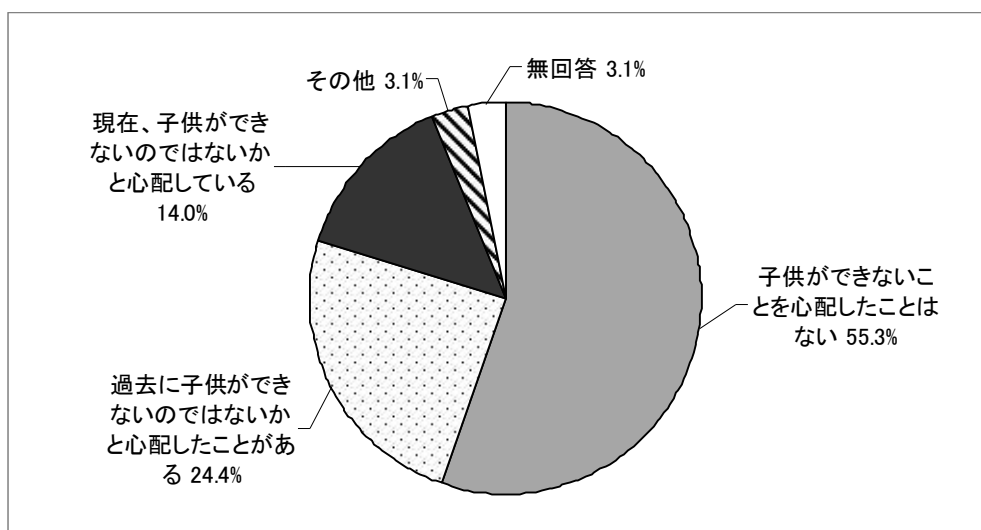
図表-32 高齢による妊娠、出産、不妊治療のリスクが高くなることについての認知度(回答者全員) [n=450]



問 20 不妊についての不安や悩みの有無

不妊についての不安や悩みがあるか聞いたところ、「子供ができないことを心配したことはない」が 55.3%となっている一方、「過去に子供ができないのではないかと心配したことがある」が 24.4%、「現在、子供ができないのではないかと心配している」が 14.0%と、不安や心配のある人は約 38%います。

図表-33 不妊についての不安や悩みの有無(回答者全員) [n=450]

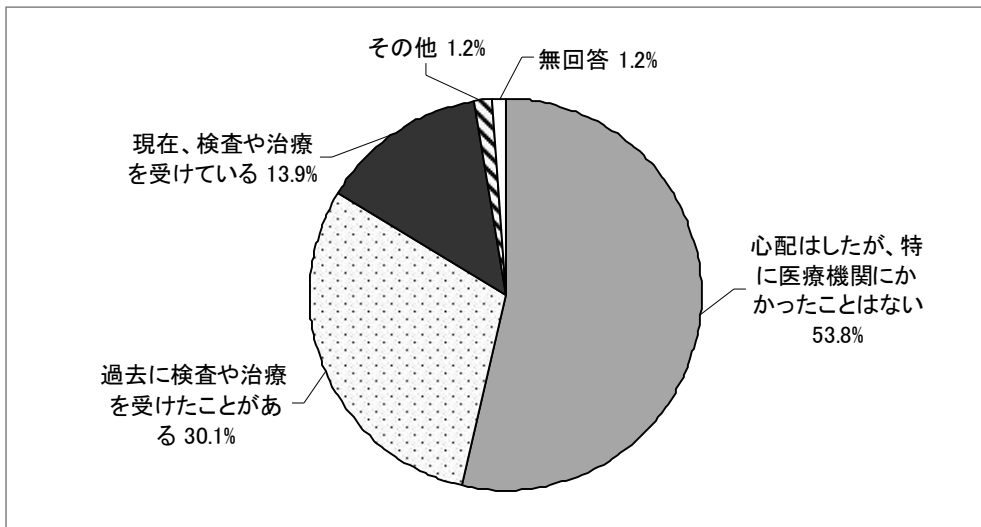


問 20- 1 不妊治療の経験の有無

不妊について不安や悩みがある人に、不妊治療の経験の有無について聞いたところ、「心配はしたが、特に医療機関にかかったことはない」が 53.8%、「過去に検査や治療を受けたことがある」が 30.1%、「現在、検査や治療を受けている」が 13.9%と、検査や治療経験のある人は 44%となっています。

図表-34 不妊治療の経験の有無

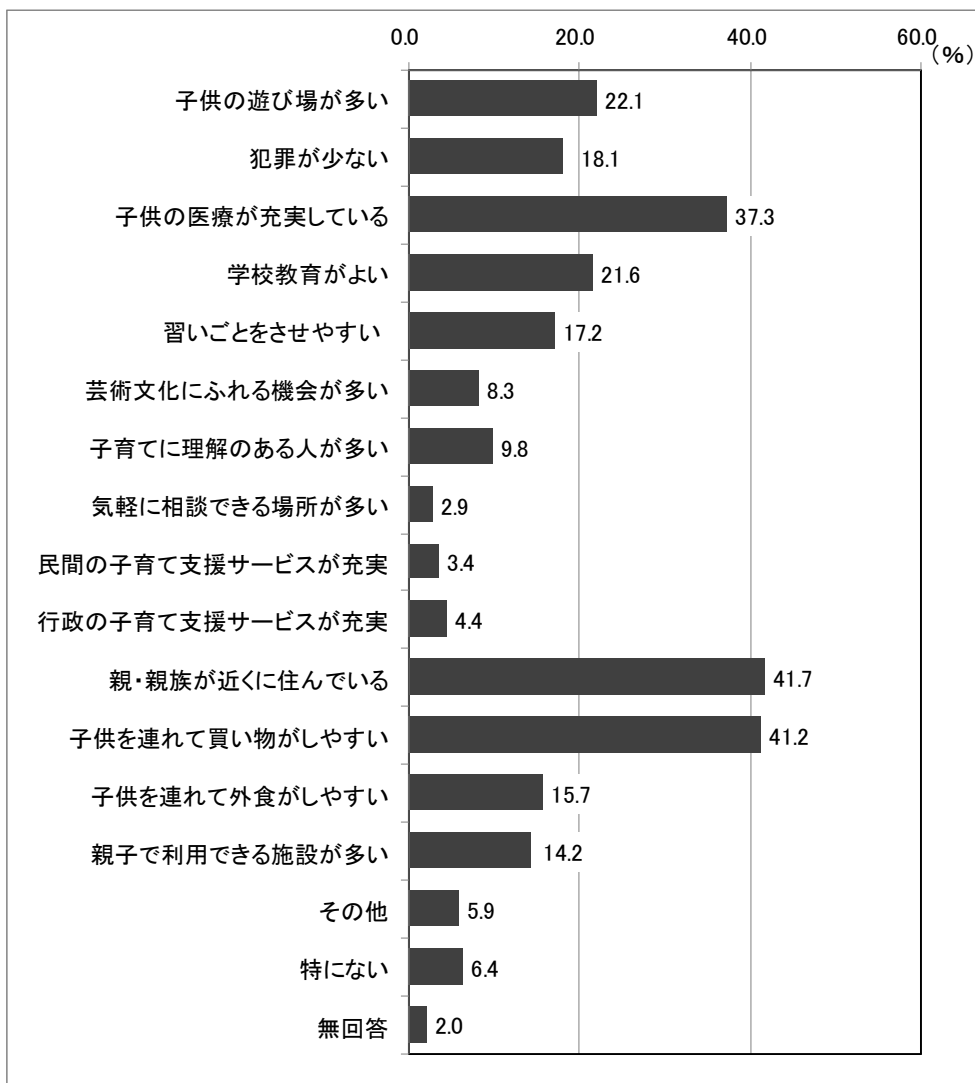
(「過去に子供ができないのではないかと心配したことがある」「現在、心配している」のみ)[n=173]



問 21 子育てにおける西宮市の魅力

西宮市で子育てをしている人に子育てにおける西宮市の魅力について聞いたところ、「親・親族が近くに住んでいる」が41.7%と最も高く、次いで「子供を連れて買い物しやすい」(41.2%)、「子供の医療が充実している」(37.3%)となっています。

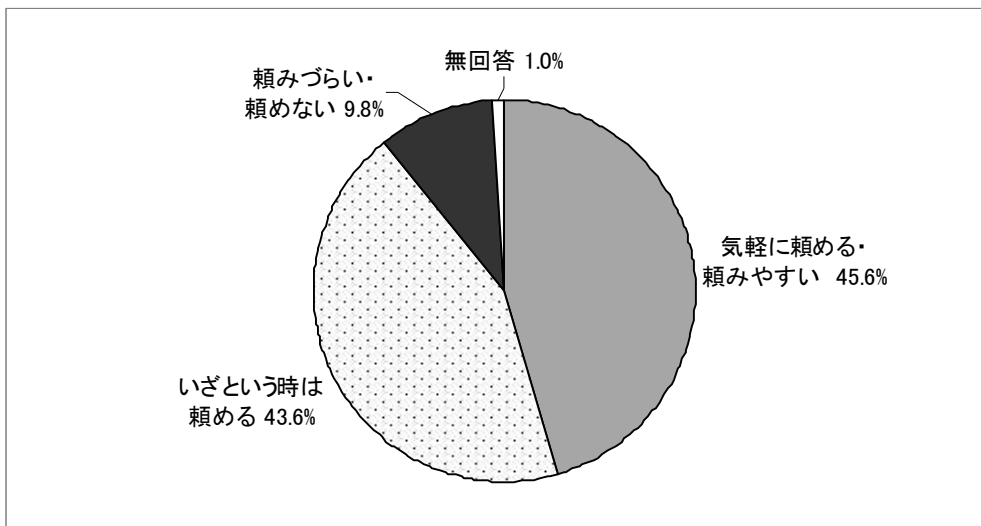
図表-35 子育てにおける西宮市の魅力(複数回答)('子育てをしている'のみ)[n=204]



問 22 親や親族への子供の手助けの依頼の容易さ

子供の手助けを自分や配偶者（パートナー）の親や親族に頼むことができるか聞いたところ、「気軽に頼める・頼みやすい」が45.6%、「いざという時は頼める」が43.6%、「頼みづらい・頼めない」が9.8%となっています。

図表-36 親や親族への子供の手助けの依頼の容易さ（「子育てをしている」人のみ） [n=204]

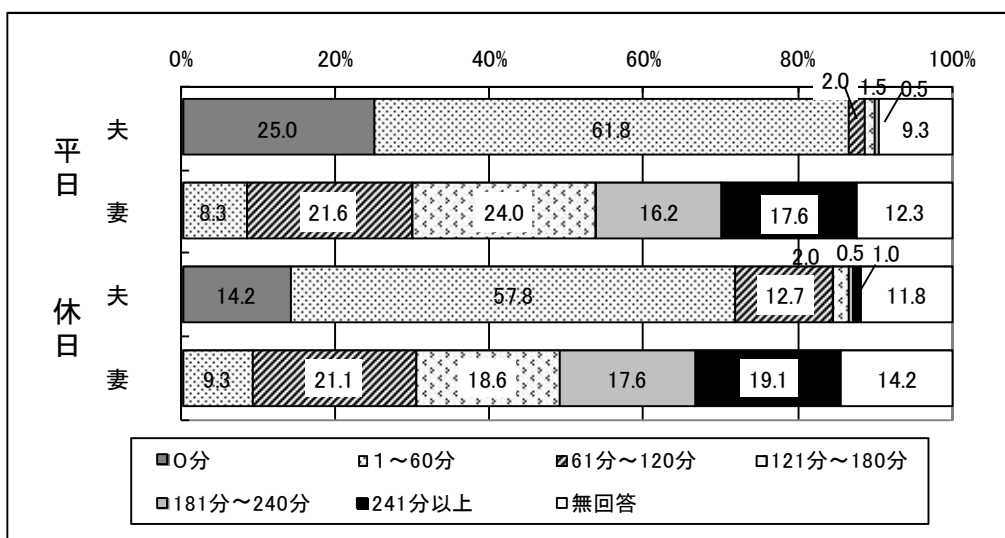


問 23 家事や育児に費やす時間

子供のいる人に家事を費やす時間についてきいてみると、夫では平日、休日ともに「1～60分」が60%前後となっているものの、「0分」という人が平日で25%、休日で約14%います。

また、妻では平日は「121～180分」が、休日は「61～120分」が最も高くなっています。

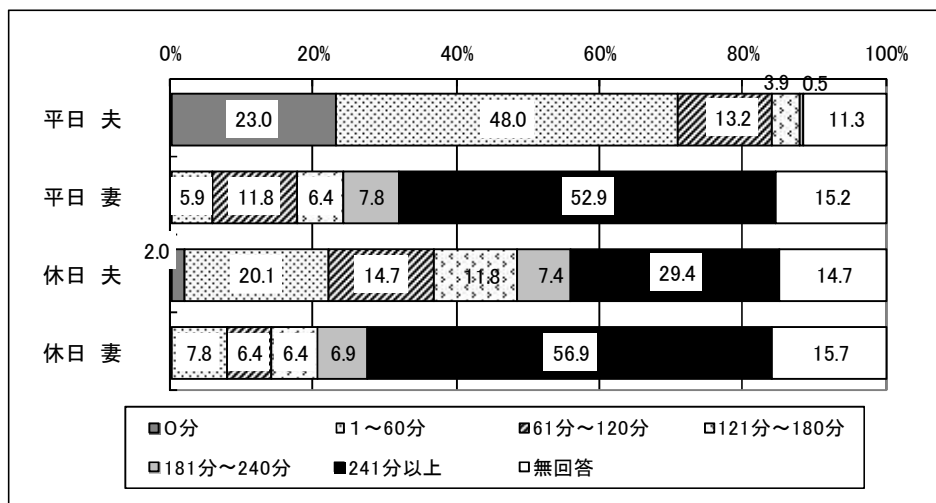
図表-37 家事に費やす時間（「子育てをしている」人のみ） [n=204]



また、育児に費やす時間についてきいてみると、夫では平日は「1～60分」が48.0%と最も高くなっているものの、「0分」という人が平日で23%います。休日は「241分以上」が最も高くなっています。

また、妻では平日、休日とも「241分以上」が半数以上を占めています。

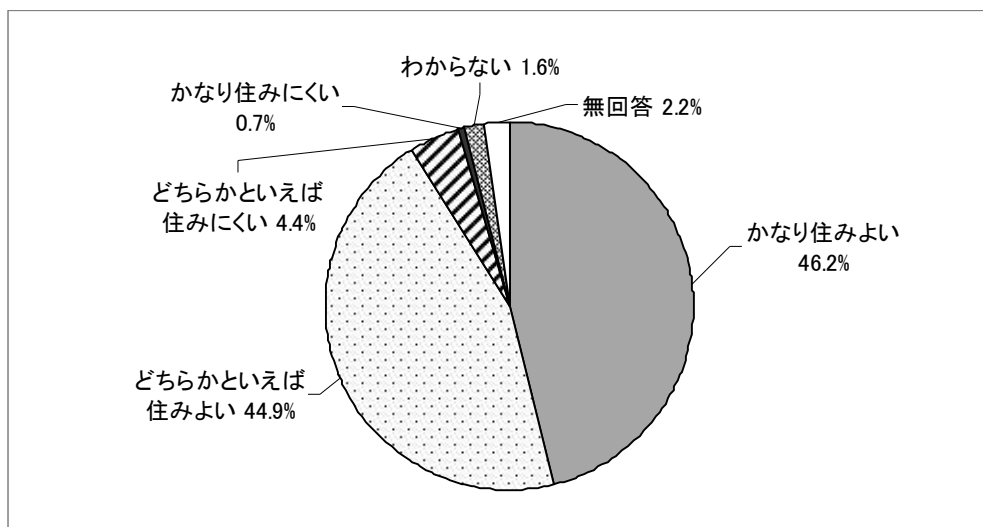
図表-38 育児に費やす時間(「子育てをしている」人のみ)[n=204]



問 24 現在住んでいる地区の住みやすさ

現在住んでいる地区が住みやすいか聞いたところ、「かなり住みよい」が46.2%、「どちらかといえば住みよい」が44.9%と、住みよいとする人が約91%いる一方で、「どちらかといえば住みにくい」が4.4%、「かなり住みにくい」が0.7%と、住みにくいとする人が約5%います。

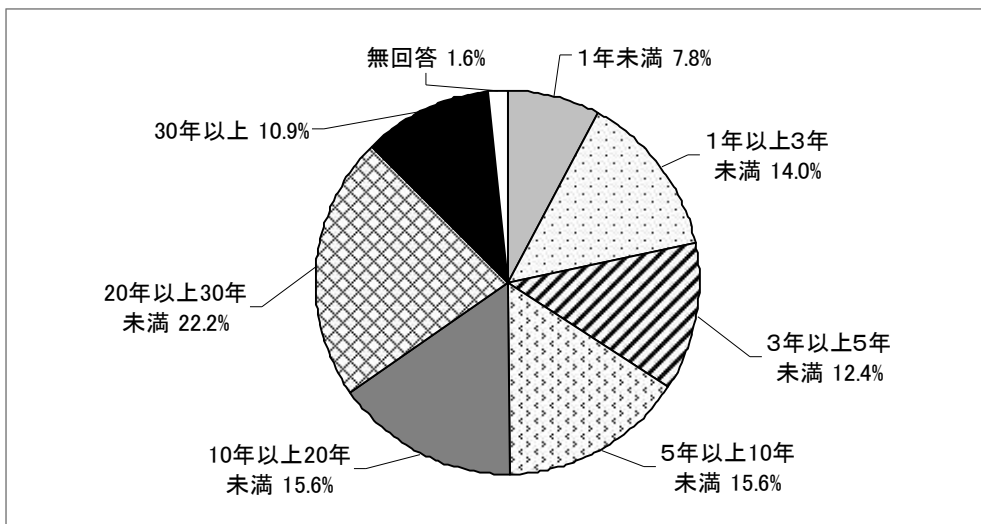
図表-39 現在住んでいる地区の住みやすさ(回答者全員)[n=450]



問 25 西宮市での居住年数

西宮市での居住年数について聞いたところ、「20年以上30年未満」が22.2%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」と「10年以上20年未満」がともに15.6%となっています。

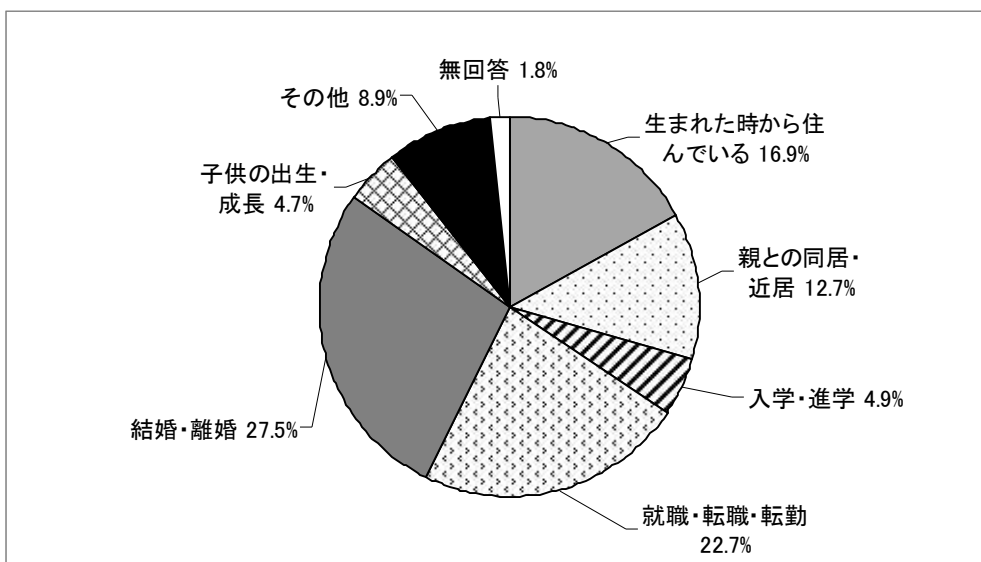
図表-40 西宮市での居住年数(回答者全員) [n=450]



問 26 現在の地区に住むことになったきっかけ

現在の地区に住むことになったきっかけについて聞いたところ、「結婚・離婚」が27.5%と最も高く、次いで「就職・転職・転勤」(22.7%)、「生まれた時から住んでいる」(16.9%)となっています。

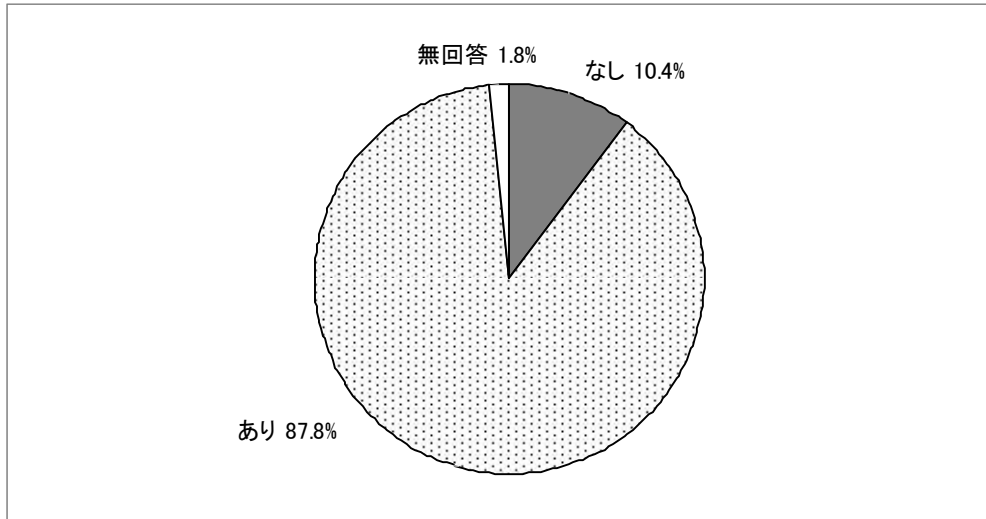
図表-41 現在の地区に住むことになったきっかけ (回答者全員) [n=450]



問 27 引越しの経験の有無

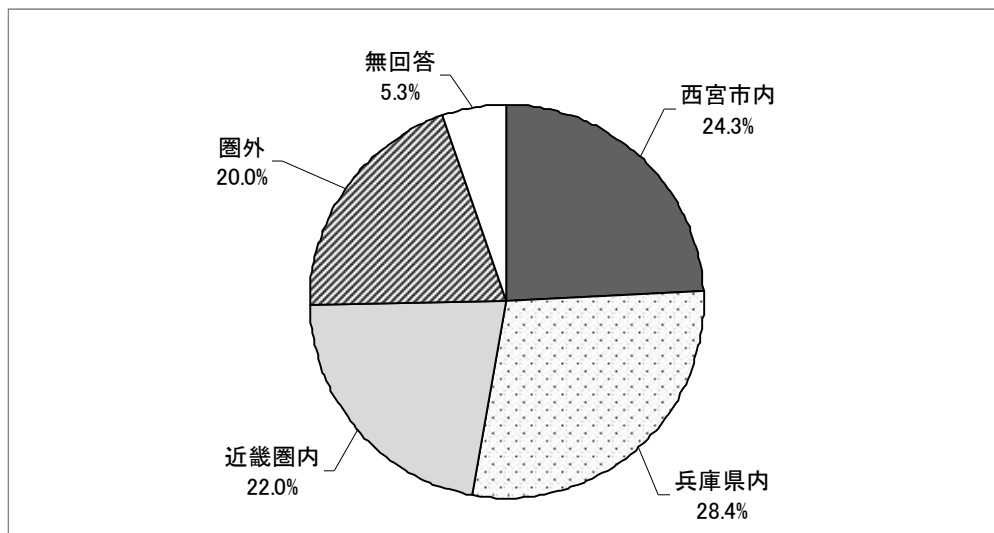
引っ越しの経験の有無については、大半が「あり」としています。

図表-42 引っ越しの経験の有無(回答者全員) [n=450]



図表-41 の「引っ越しの経験のある」人にどこから引っ越しをしてきたか聞いたところ、「兵庫県内」が28.4%と最も高く、次いで「西宮市内」(24.3%)、「近畿圏内」(22.0%) となっています。

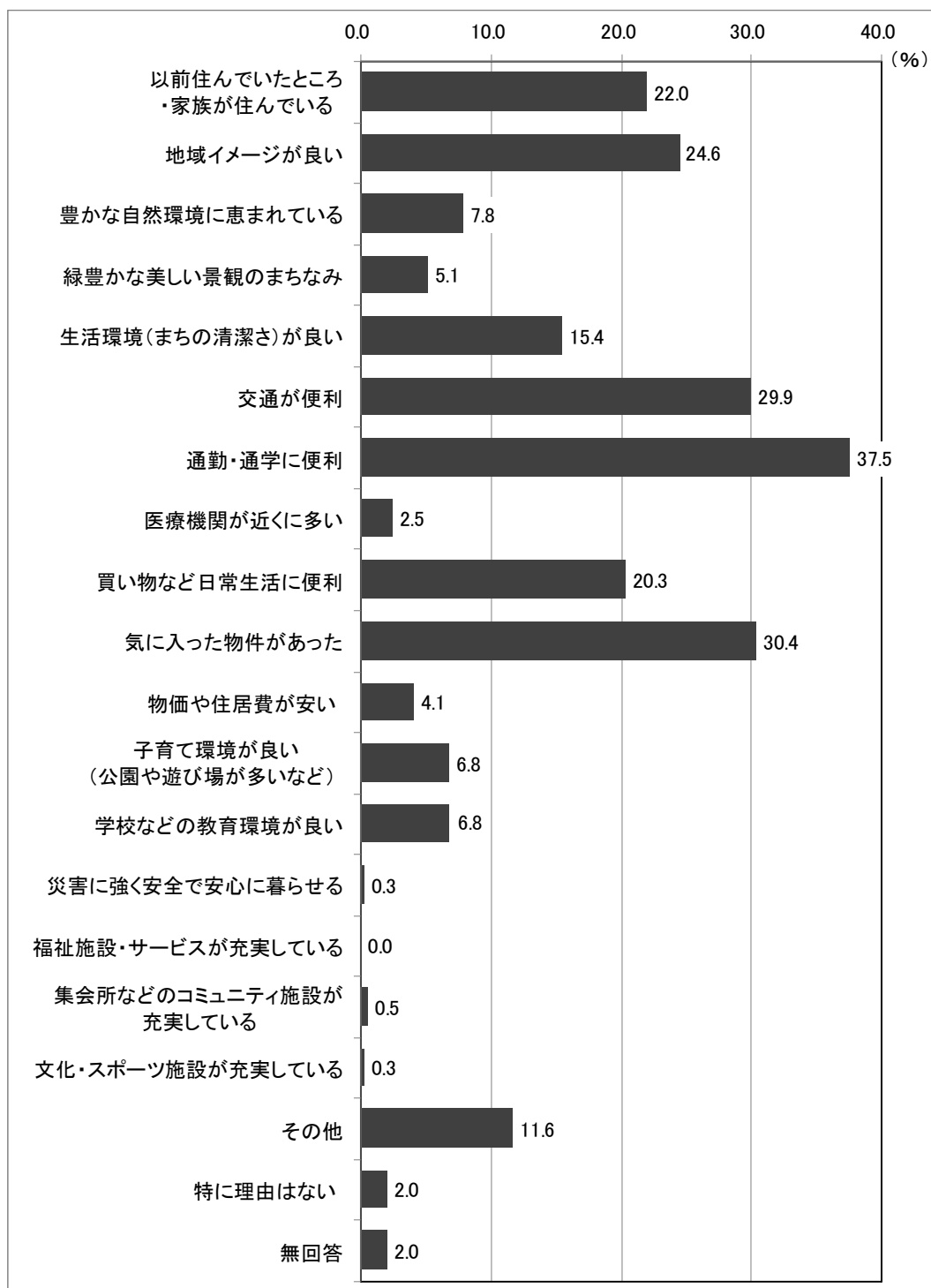
図表-43 どこから引っ越してきたか(「引っ越しの経験のある」のみ) [n=395]



問 27-1 現在の場所を選んだ理由

引越し経験のある人に、現在の場所を選んだ理由について聞いたところ、「通勤・通学に便利」が37.5%と最も高く、次いで「気に入った物件があった」(30.4%)、「交通が便利」(29.9%)となっています。

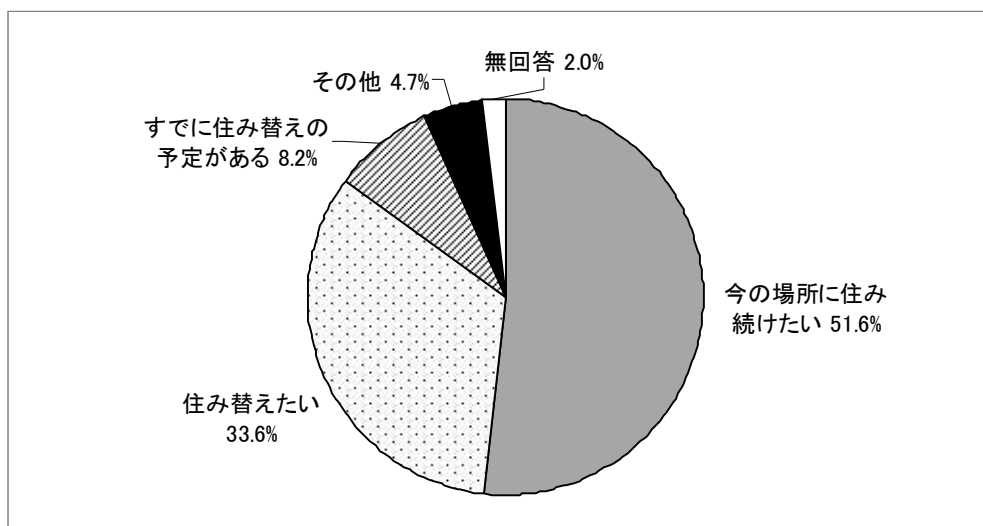
図表-44 現在の場所を選んだ理由(3つまで)('引越し経験のある'のみ)[n=395]



問 28 今の場所での居留意向

今後、今の場所に住み続けたいか聞いたところ、「今の場所に住み続けたい」が 51.6%、「住み替えたい」が 33.6%、「すでに住み替えの予定がある」が 8.2%と、住み替えの希望や予定がある人は約 42%となっています。

図表-45 今の場所での居留意向（回答者全員）[n=450]

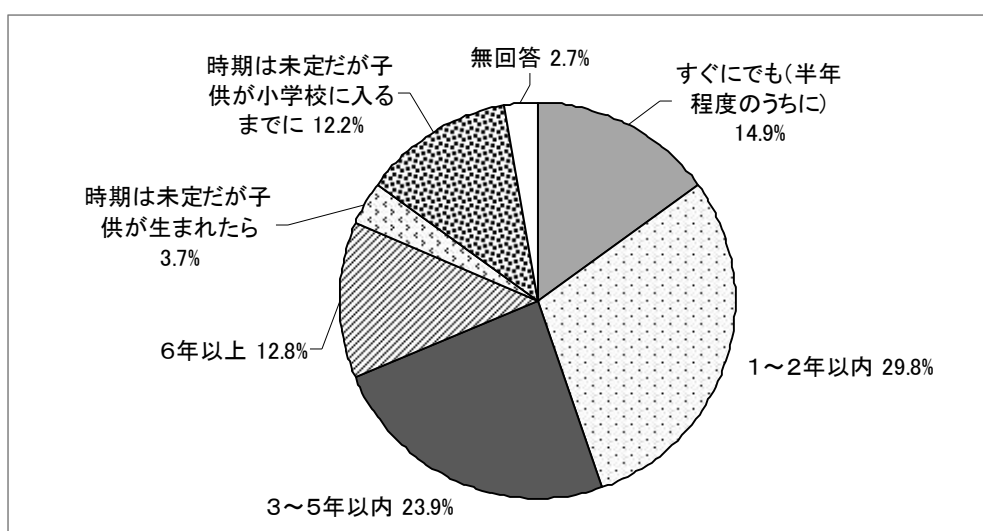


問 28-1 住み替えの予定・計画の時期

図表-45の住み替えの希望や予定のある人に、その時期について聞いたところ、「すぐにでも（半年程度のうちに）」が 14.9%、「1～2年以内」が 29.8%と、比較的すぐに考えている人が約 45%、子供が生まれたり、小学校に入ったり、3年以上先で考えている人が約 53%となっています。

図表-46 住み替えの予定・計画の時期

（「住み替えたい」「住み替えの希望や予定のある」のみ）[n=188]

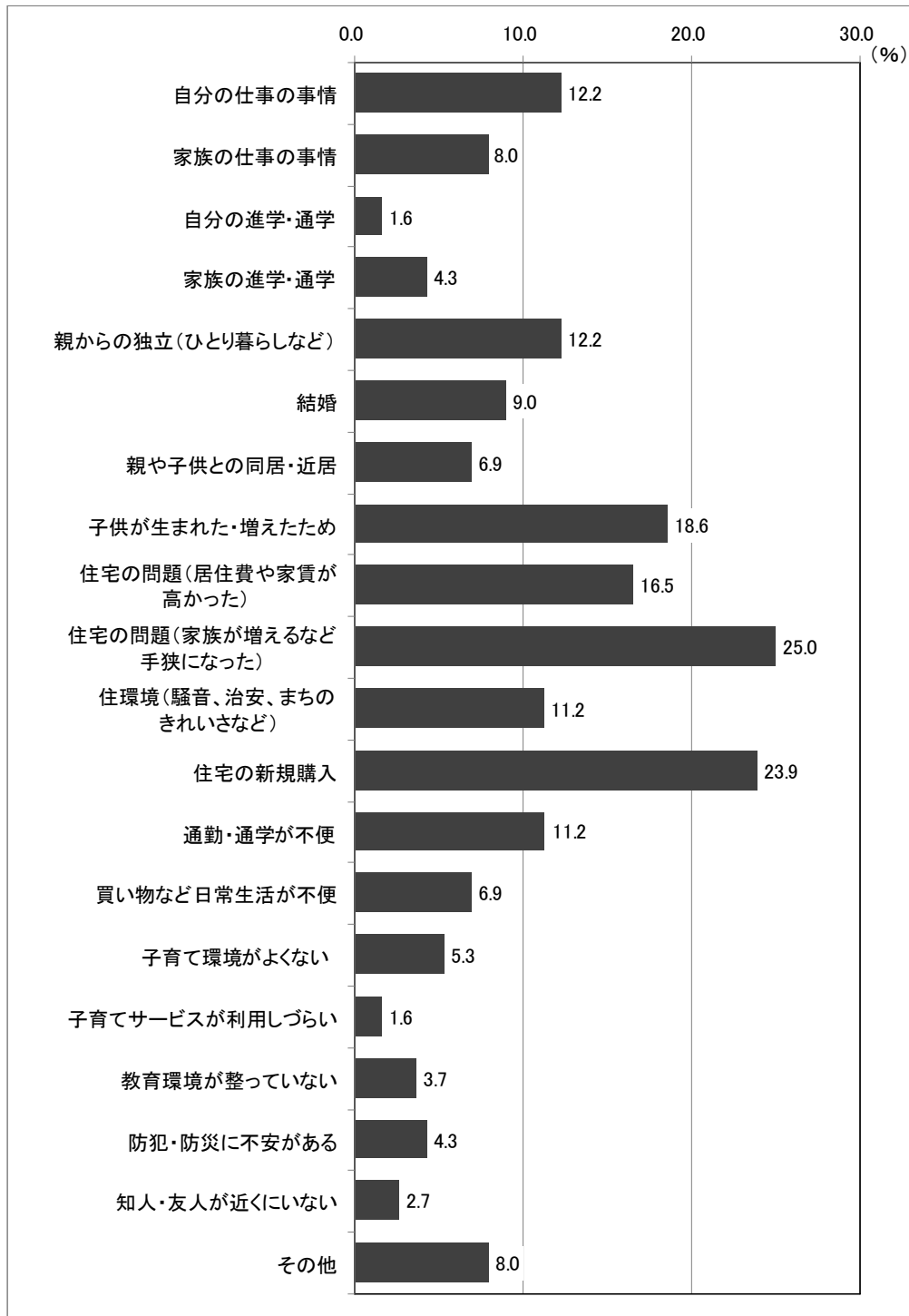


問 28-2 住み替えの理由

住み替えの希望や予定のある人に、その理由について聞いたところ、「住宅の問題（家族が増えるなど手狭になった）」（25.0%）、「住宅の新規購入」（23.9%）が上位にあがっています。

図表-47 住み替えの理由(3つまで)

(「住み替えたい」「住み替えの希望や予定のある」のみ)[n=188]

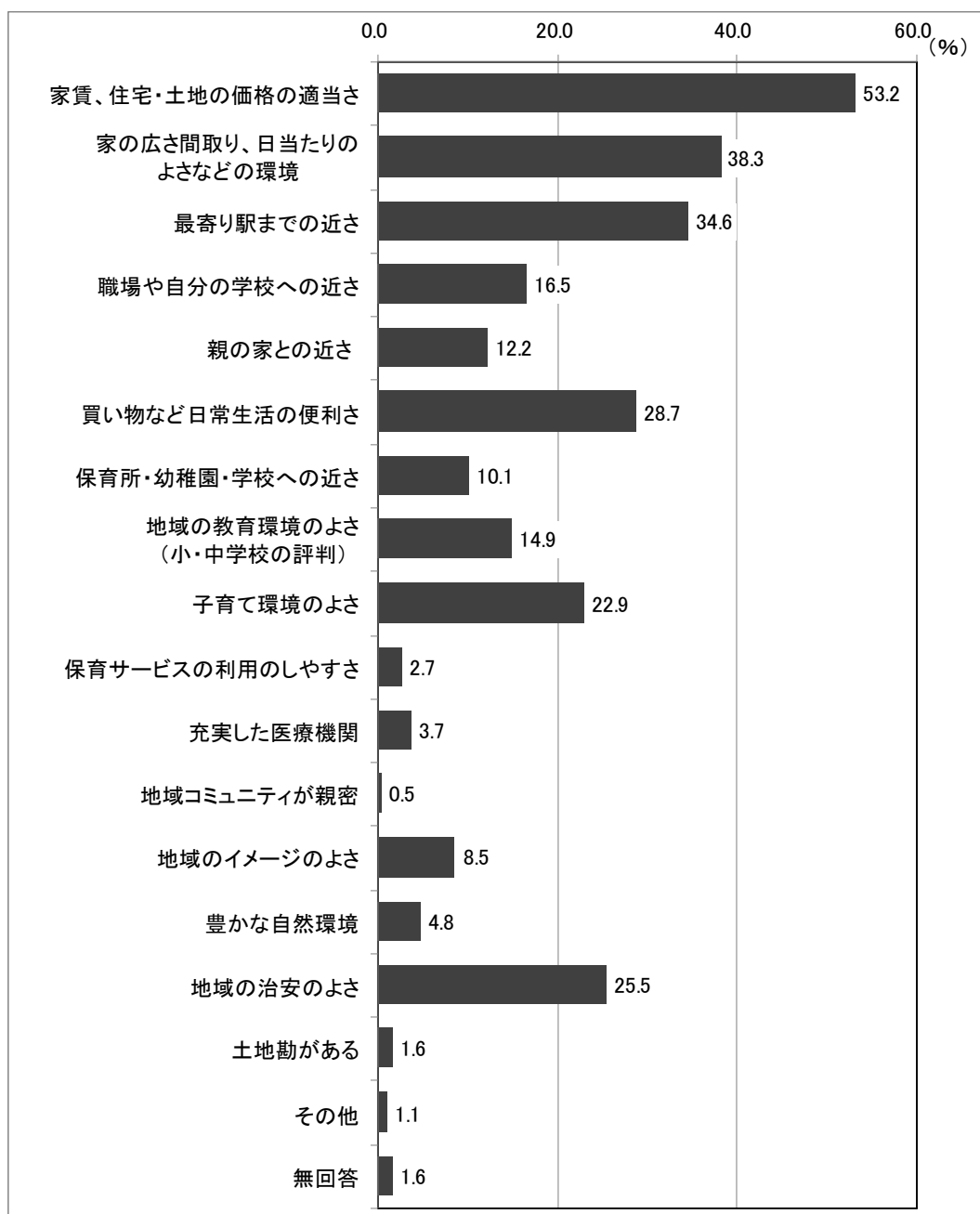


問 28-3 住み替えに重視する点

住み替えの希望や予定のある人に、住み替えの際に重視する点について聞いたところ、「家賃、住宅・土地の価格の適当さ」が 53.2%と最も高く、次いで「家の広さ間取り、日当たりのよさなどの環境」(38.3%)、「最寄り駅までの近さ」(34.6%) となっています。

図表-48 住み替えに重視する点(3つまで)

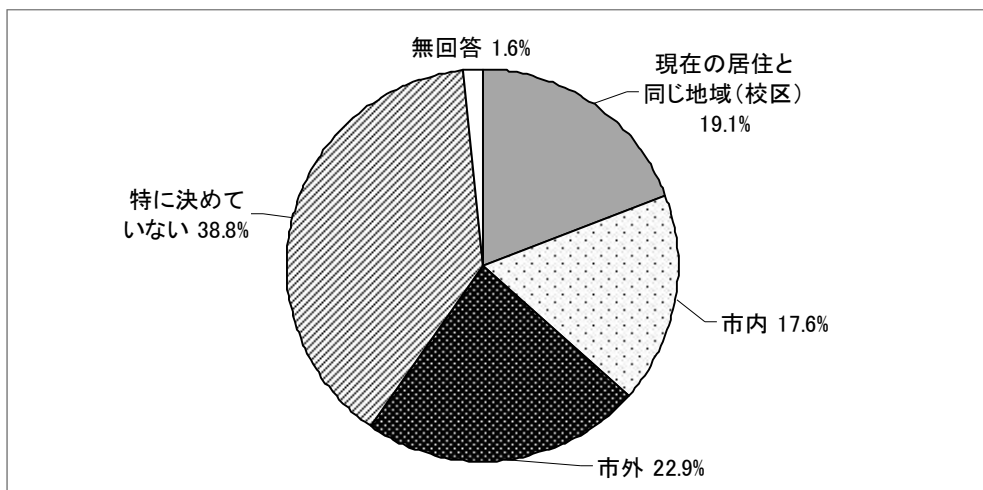
(「住み替えたい」「住み替えの希望や予定のある」のみ)[n=188]



問 28-4 住み替え先の希望地域

住み替えの希望や予定のある人に、住み替え先の希望地域について聞いたところ、「特に決めていない」が 38.8%と最も高く、次いで「市外」(22.9%)、「現在の居住と同じ地域(校区)」(19.1%)、「市内」(17.6%) となっています。

図表-49 住み替え先の希望地域(「住み替えの希望や予定のある」のみ)[n=188]

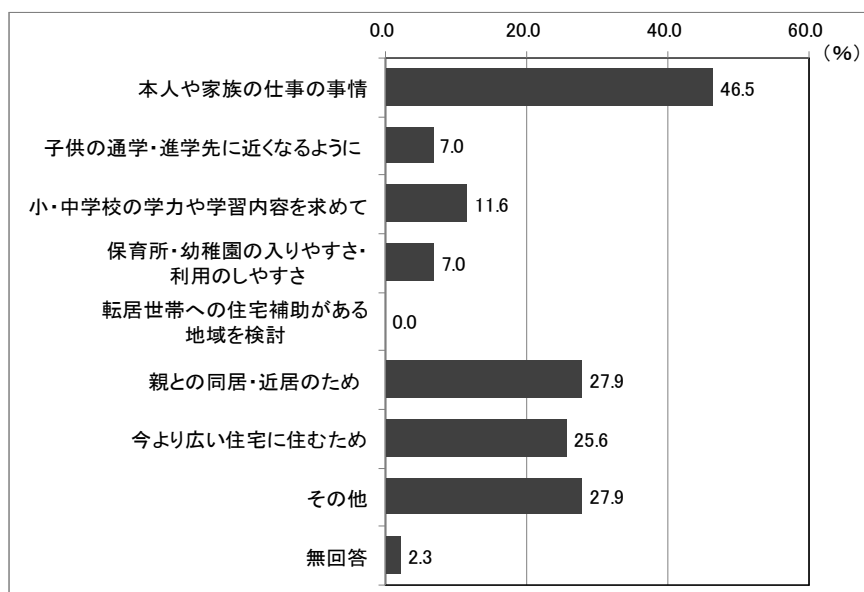


問 28-4-1 市外を希望する理由

住み替え先について市外を希望する人にその理由について聞いたところ、「本人や家族の仕事の事情」が 46.5%と最も高く、次いで「親との同居・近居のため」(27.9%)、「今より広い住宅に住むため」(25.6%) となっています。

図表-50 市外を希望する理由(複数回答)

(「住み替え先について市外を希望する人」のみ)[n=43]

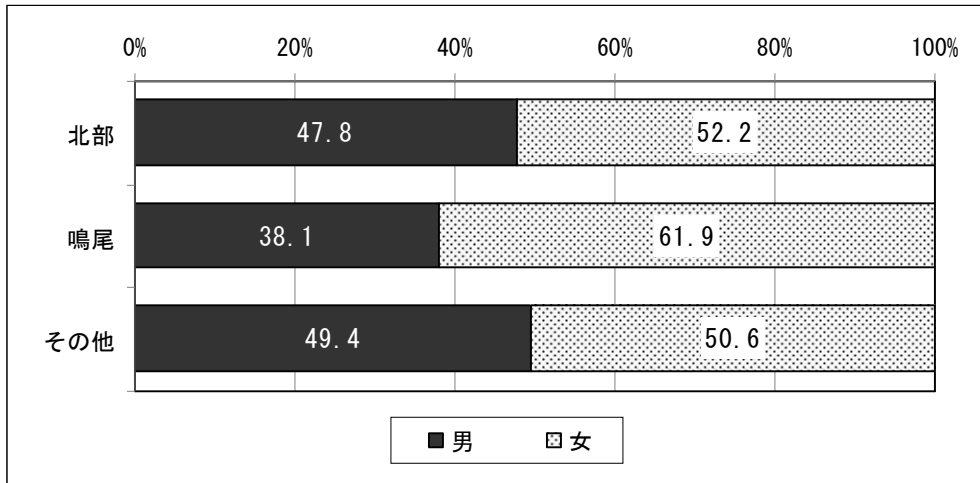


Ⅲ 転出者調査

問 1. 性別

回答者の性別は北部とその他市内全域（以下「その他」）は男女ともほぼ同割合となっていますが、鳴尾は女性の割合が高くなっています。

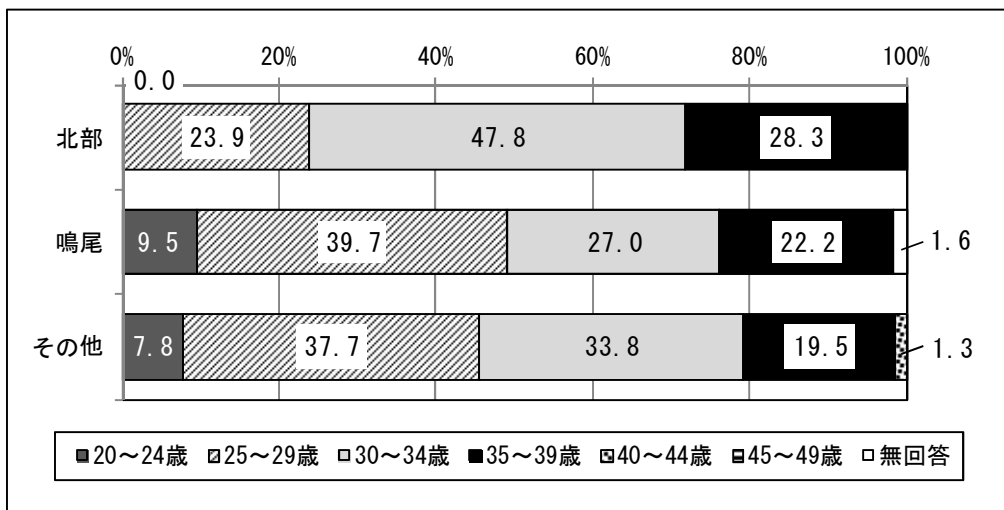
図表-51 性別（回答者全員）[n=186]



問 2 年齢

回答者の年齢は、北部では半数近くを「30～34歳」が占めています。また、鳴尾では「25～29歳」の割合が最も高く、その他では、「25～29歳」、「30～34歳」が高くなっています。

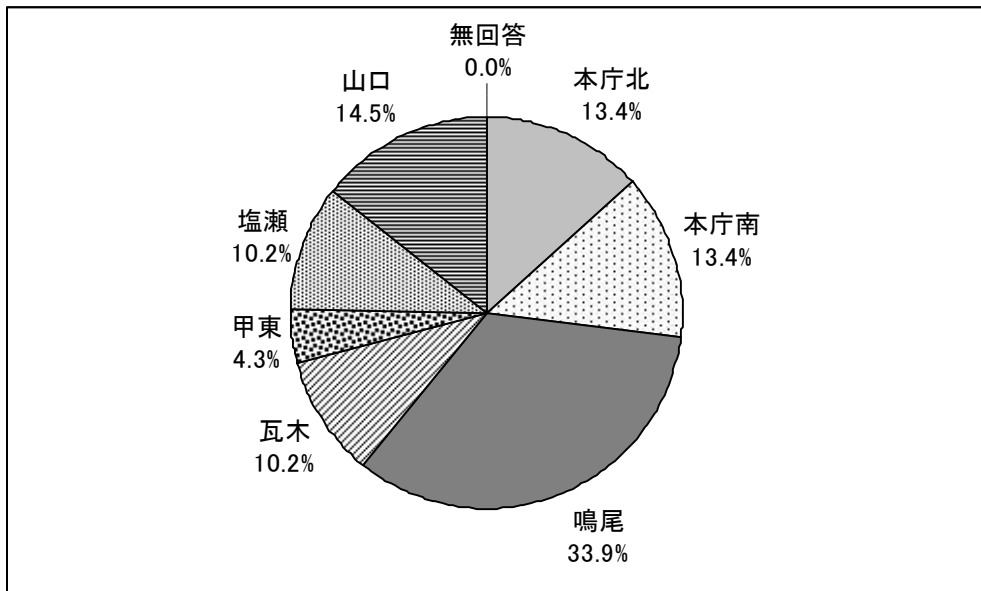
図表-52 年齢（回答者全員）[n=186]



問3 西宮市に居住時の居住地(支所)

回答者の居住地は、「鳴尾」が33.9%と最も高く、次いで「山口」(14.5%)となっています。

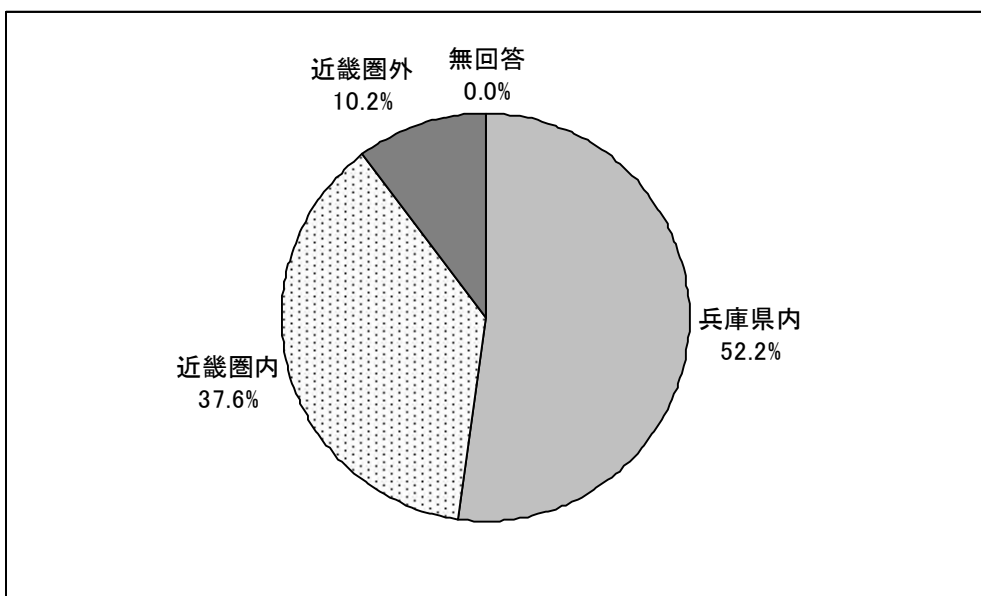
図表-53 西宮市に居住時の居住地(支所)(回答者全員)[n=186]



問4 西宮市から転居後の居住地

西宮市から転居後の居住地は、「兵庫県内」が52.2%と半数を超え、次いで「近畿圏内」(37.6%)となっています。

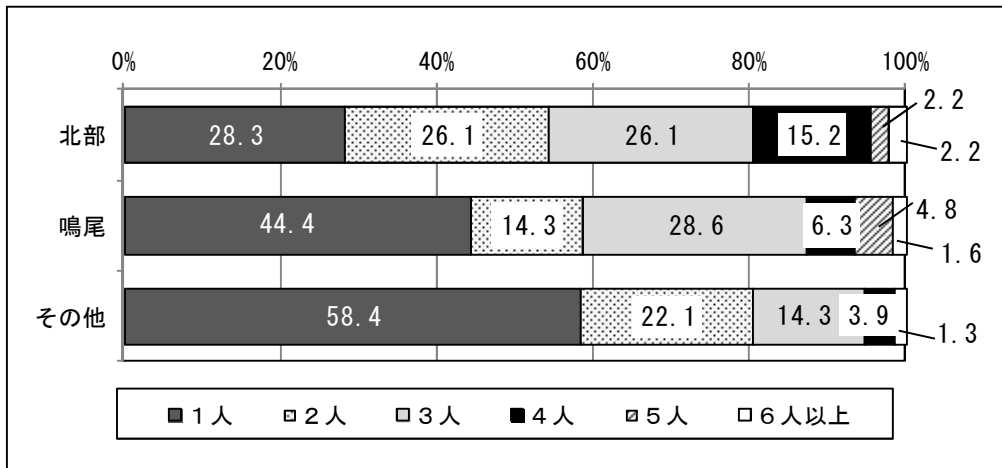
図表-54 西宮市から転居後の居住地(回答者全員)[n=186]



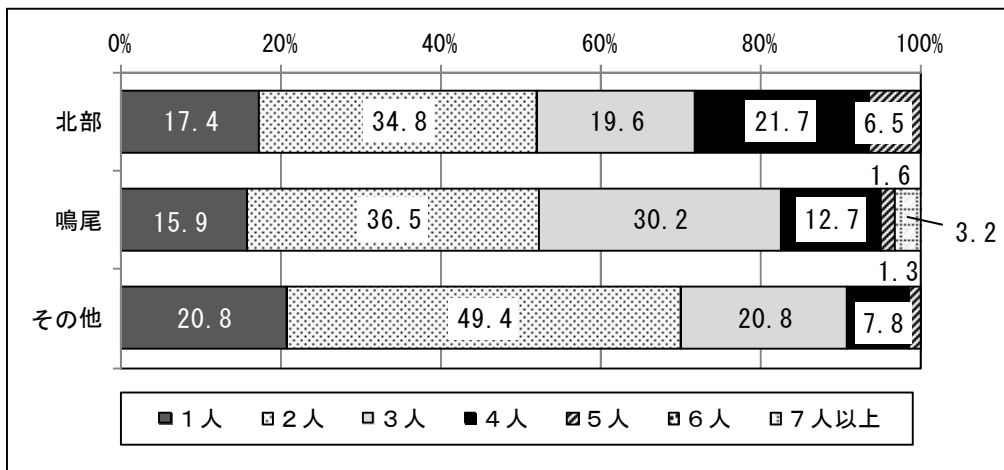
問5 同居人数（転出前、転出後）

転出前後の同居者の人数をみると、どの地域も転出前では「1人」の割合が最も高くなっていたのが、転出後は「2人」が最も高くなっています。

図表-55 西宮市(転出前)での同居人数(回答者全員)[n=186]



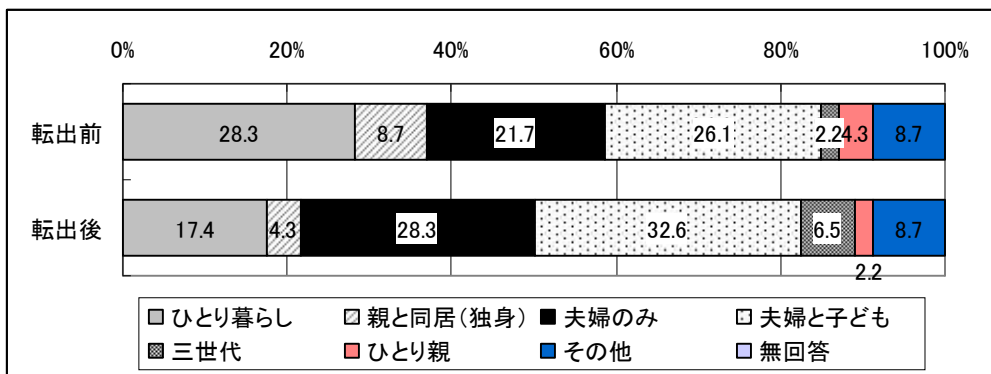
図表-56 現在(転出後)の同居人数(回答者全員)[n=186]



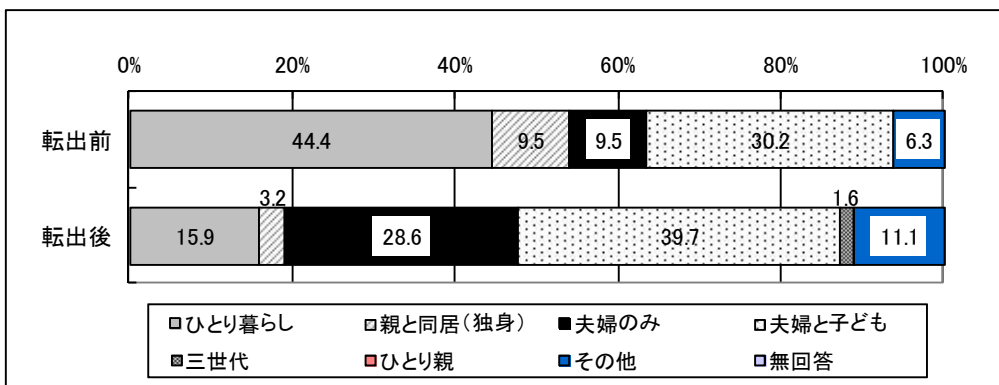
図表-52 及び図表-53 における家族構成については、転出前はどの地域も「ひとり暮らし」の割合が最も高くなっていますが、転出後では北部と鳴尾では「夫婦と子ども」、その他では「夫婦のみ」が最も高くなっています。

図表-57 家族構成(転出前/転居後) (回答者全員) [n=186]

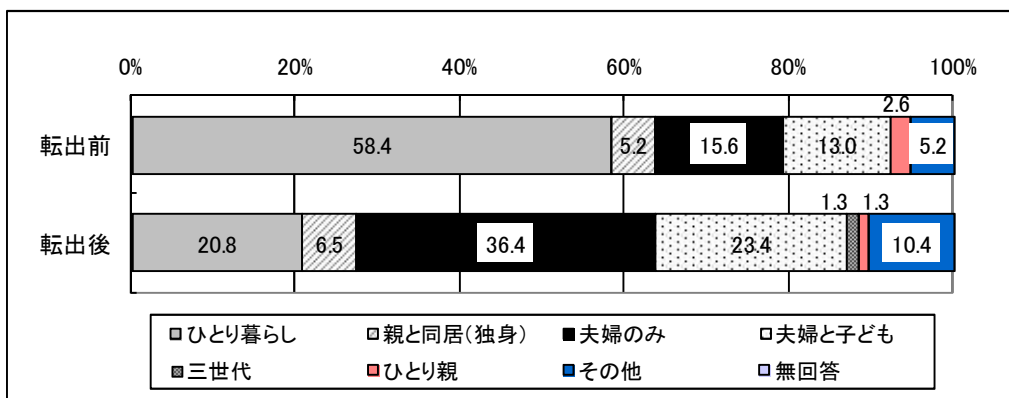
<北部地域>



<鳴尾地域>



<その他>

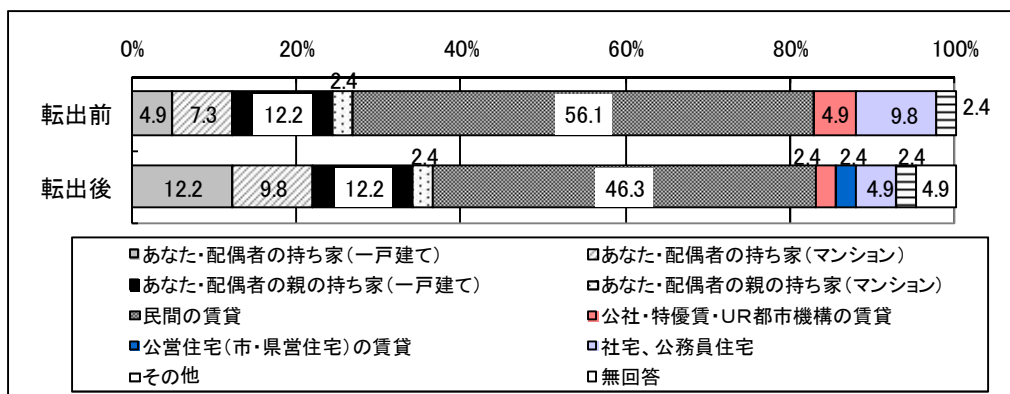


問6 転出前後の住宅種別

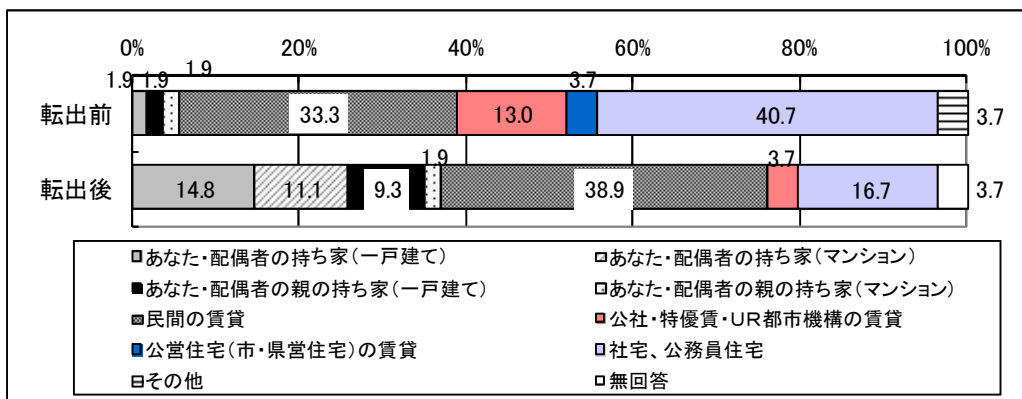
転出前後の住宅の種別をみると、転出前は北部、その他では「民間の賃貸」が6割前後を占めているのに対し、鳴尾では「民間の賃貸」と「社宅、公務員住宅」が約4割と最も多くなっています。また、転出後では鳴尾とその他の「持ち家」の割合が大幅に伸びています。

図表－58 転出前/転出後の住宅種別（回答者全員）[n=186]

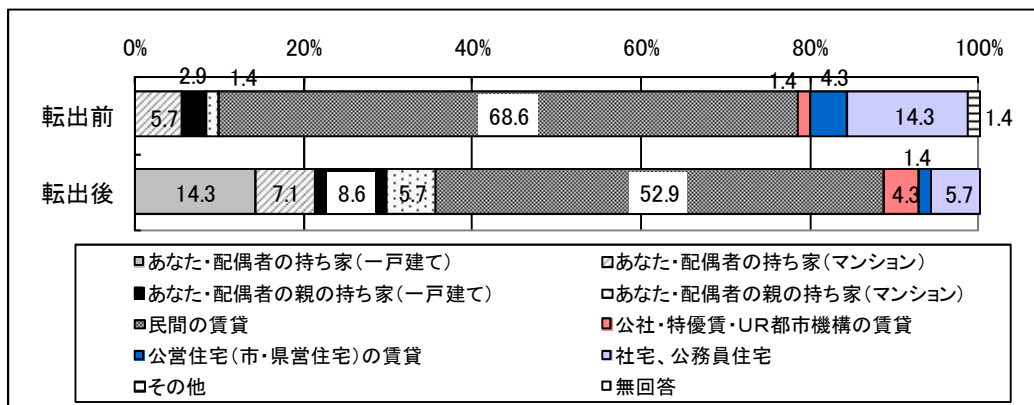
<北部地域>



<鳴尾地域>



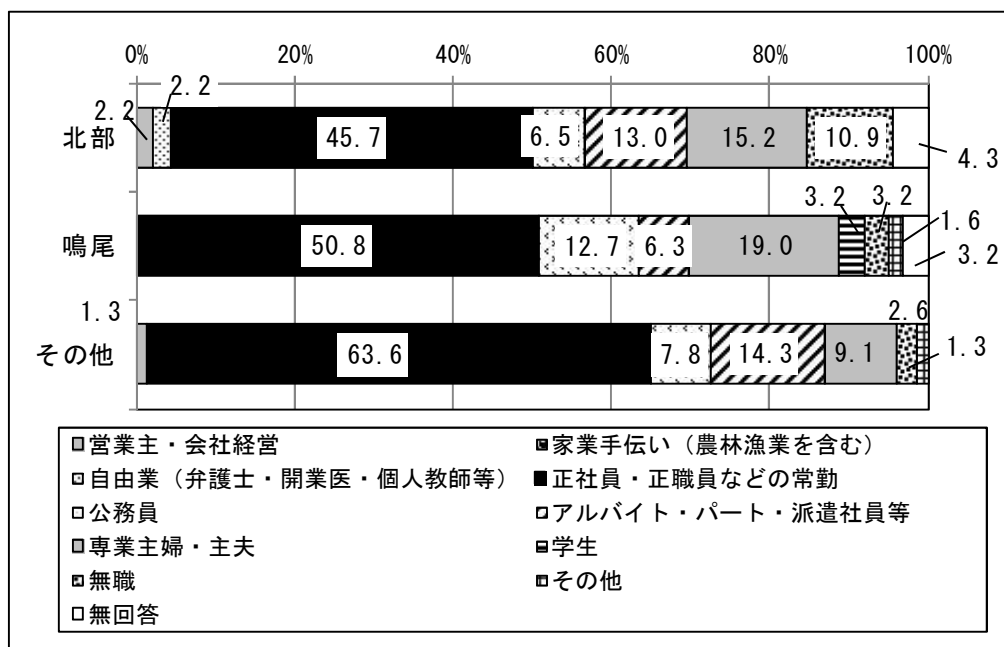
<その他>



問7 回答者の職業

回答者の職業はいずれも「正社員・正職員などの常勤」が最も高くなっています。また、鳴尾では「専業主婦・主夫」の割合が他に比べて高くなっています。

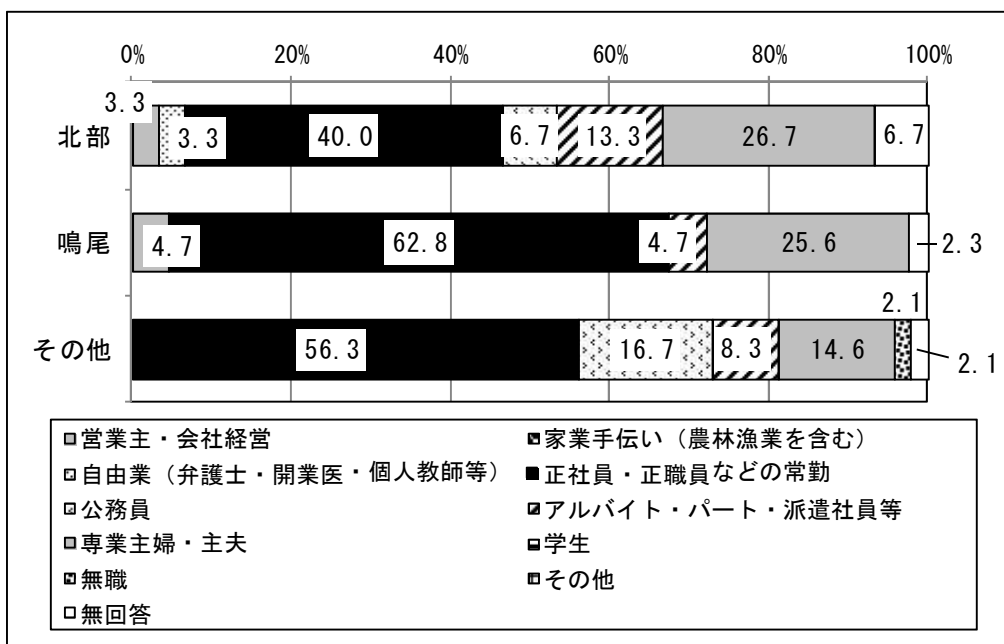
図表-59 回答者の職業（回答者全員）[n=186]



問8 配偶者（パートナー）の職業

配偶者（パートナー）の職業はいずれも「正社員・正職員などの常勤」が最も高くなっています。

図表-60 配偶者（パートナー）の職業（該当する回答者のみ）[n=121]

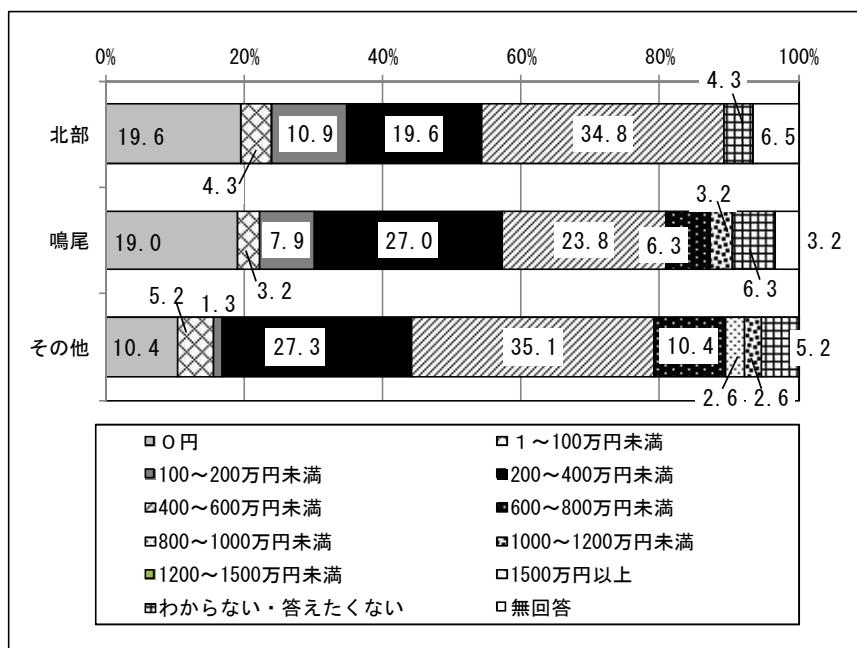


問9 回答者の年収

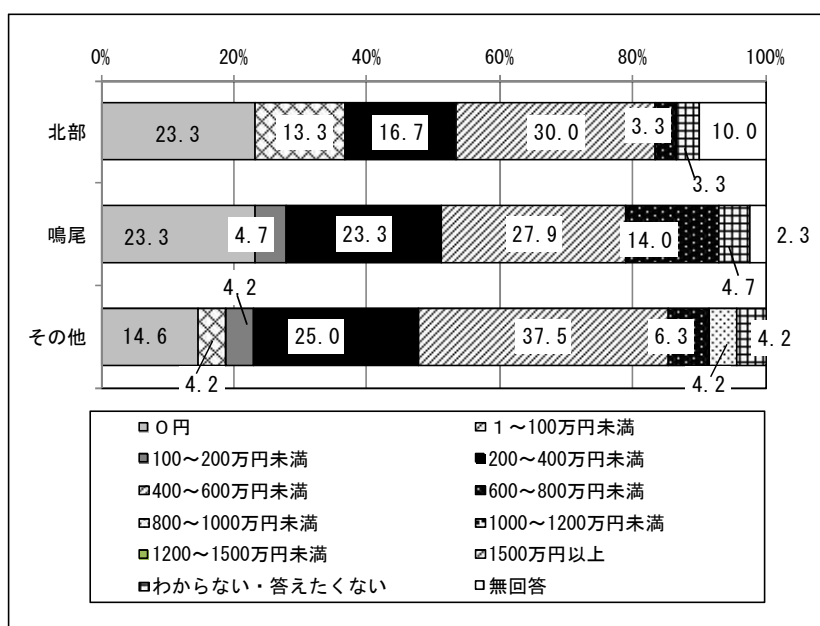
回答者の年収は、北部とその他では「400～600万円未満」、鳴尾では「200～400万円未満」の割合が最も高く、次いで北部では「0円」と「200～400万円未満」、鳴尾「400～600万円未満」、その他では「200～400万円未満」が高くなっています。

配偶者（パートナー）の年収は、いずれも「400～600万円未満」の割合が高く、次いで、北部では「0円」、鳴尾では「0円」と「200～400万円未満」、その他では「200～400万円未満」が高くなっています。

図表-61 回答者の年収（回答者全員）[n=186]



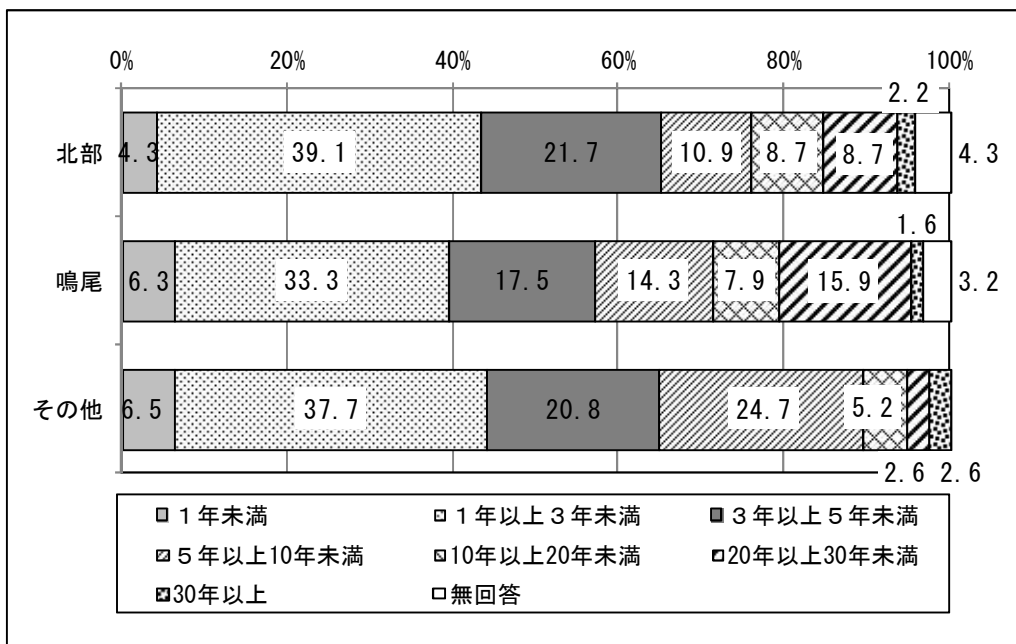
図表-62 配偶者（パートナー）の年収（該当する回答者のみ）[n=121]



問 10 西宮での居住年数

西宮市での居住年数については、いずれも「1年以上3年未満」の割合が最も高くなっています。次いで、北部と鳴尾では「3年以上5年未満」が、その他では「5年以上10年未満」が高くなっています。また、鳴尾では「20年以上30年未満」の人が約16%と居住年数が長い人が他と比べて多くなっています。

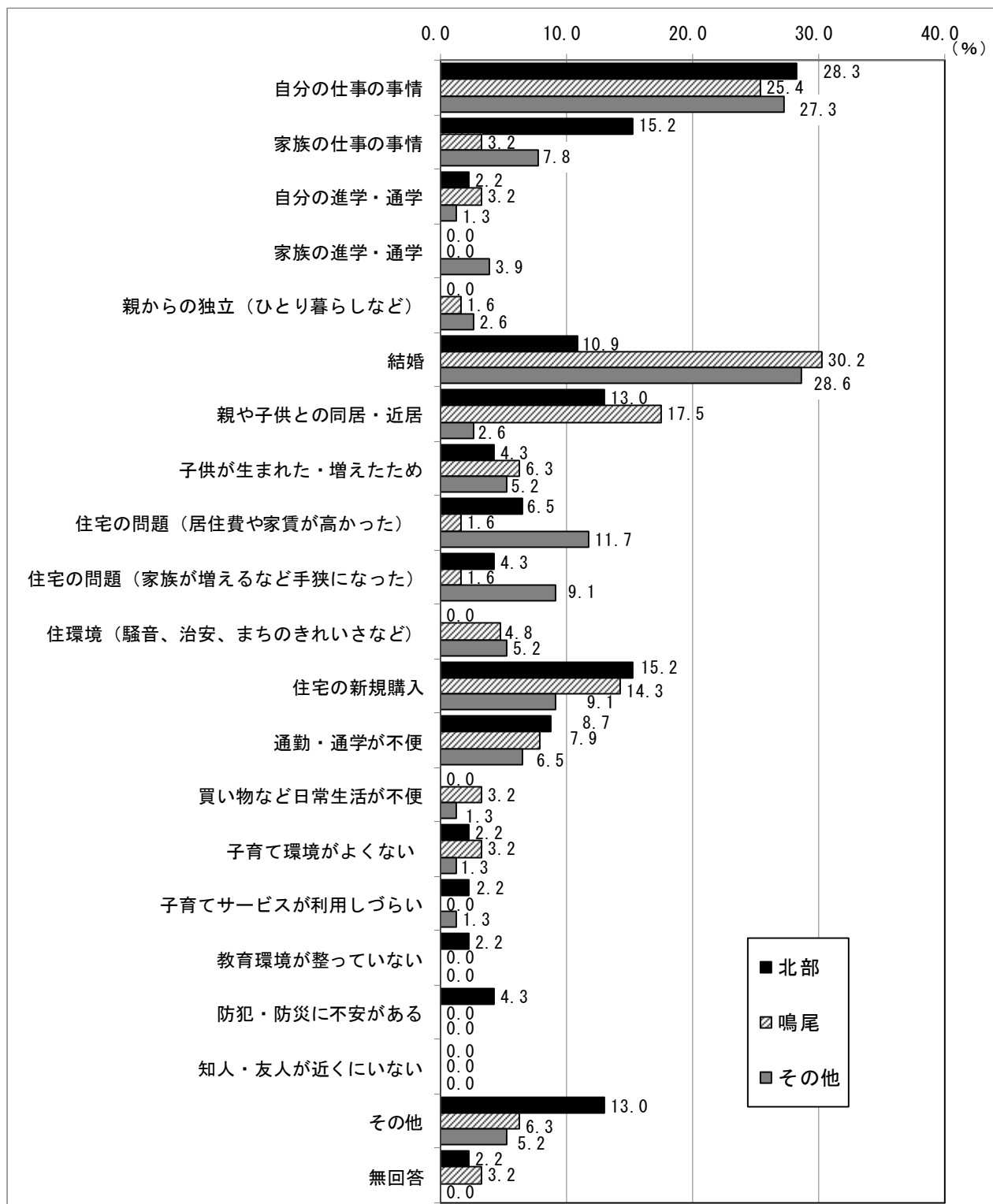
図表-63 西宮での居住年数(回答者全員) [n=186]



問 11 転居理由

転居理由について聞いたところ、北部では上位にあがっているのは「自分の仕事の事情」、「家族の
仕事の事情」、「住宅の新規購入」が、鳴尾やその他では、「結婚」、「自分の仕事の事情」となっていま
す。

図表-64 転居理由(2つまで)(回答者全員) [n=186]



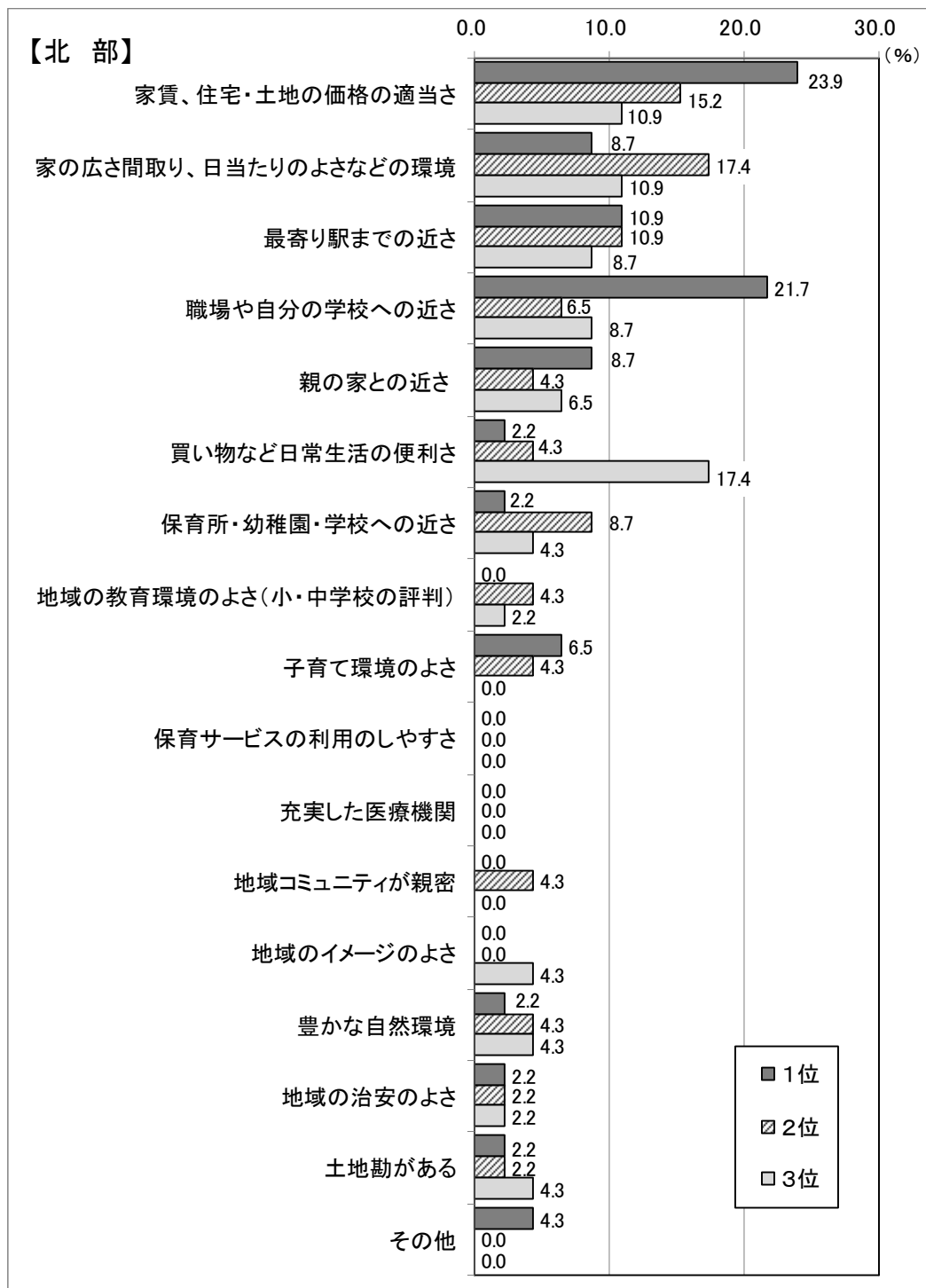
問 12 転居先を決める際の考慮

転出者先を決める際に考慮したことについては、北部では「家賃、住宅、土地の価格の適当さ」、「職場や自分の学校への近さ」、「最寄り駅までの近さ」、「家の広さや間取り、日当たりのよさなどの環境」、「親の家との近さ」が上位にあがっています。

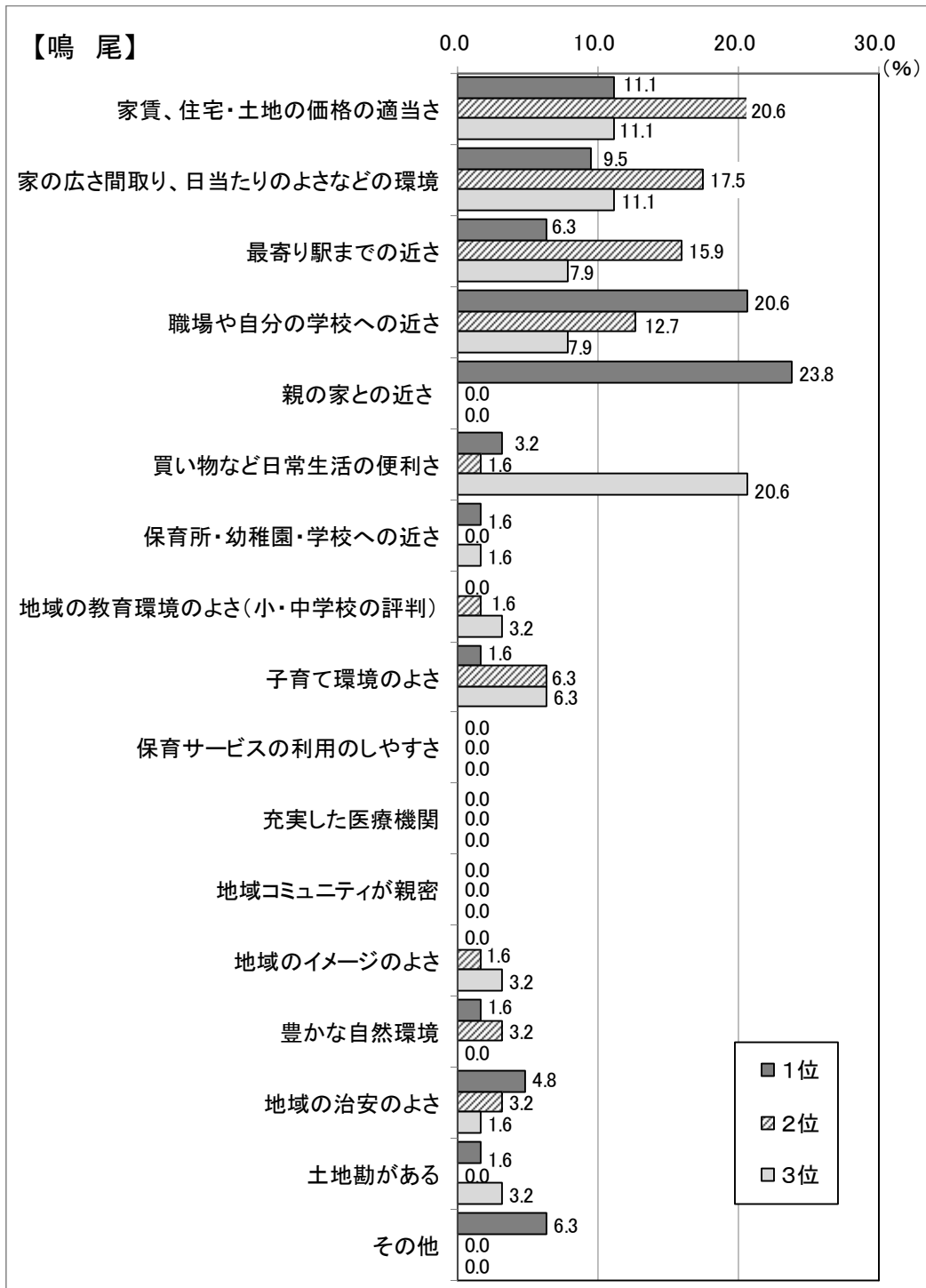
また、鳴尾では、「親の家との近さ」、「職場や自分の学校への近さ」、「家賃、住宅、土地の価格の適当さ」が上位にあがっています。

その他では、「家賃、住宅・土地の価値の適当さ」、「職場や自分の学校への近さ」、「最寄り駅までの近さ」が上位にあがっています。

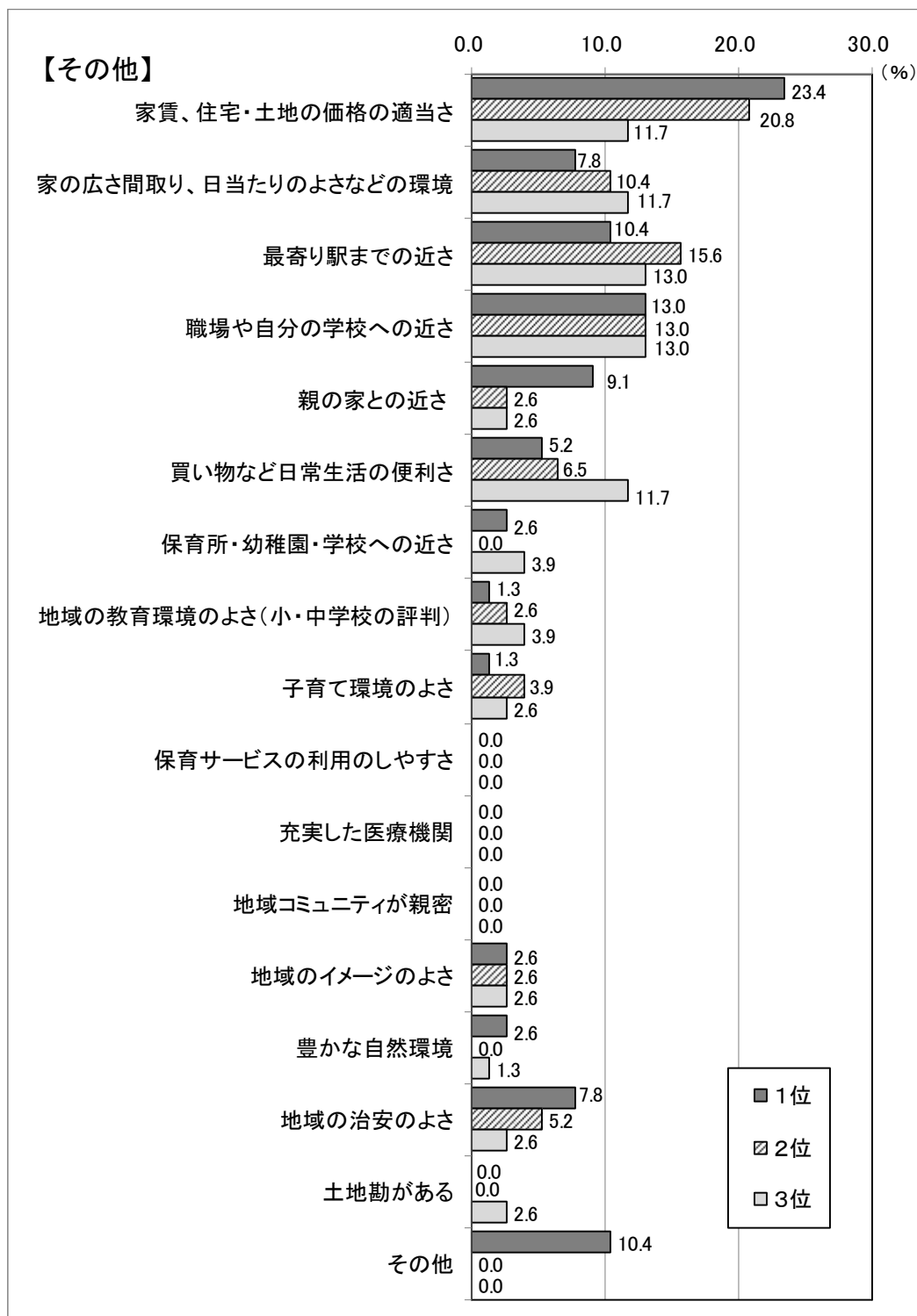
図表-65 転居先を決める際の考慮【北部】(1位~3位)(北部の回答者全員) [n=46]



図表一 66 転居先を決める際の考慮【鳴尾】(1位～3位)(鳴尾の回答者全員)[n=63]



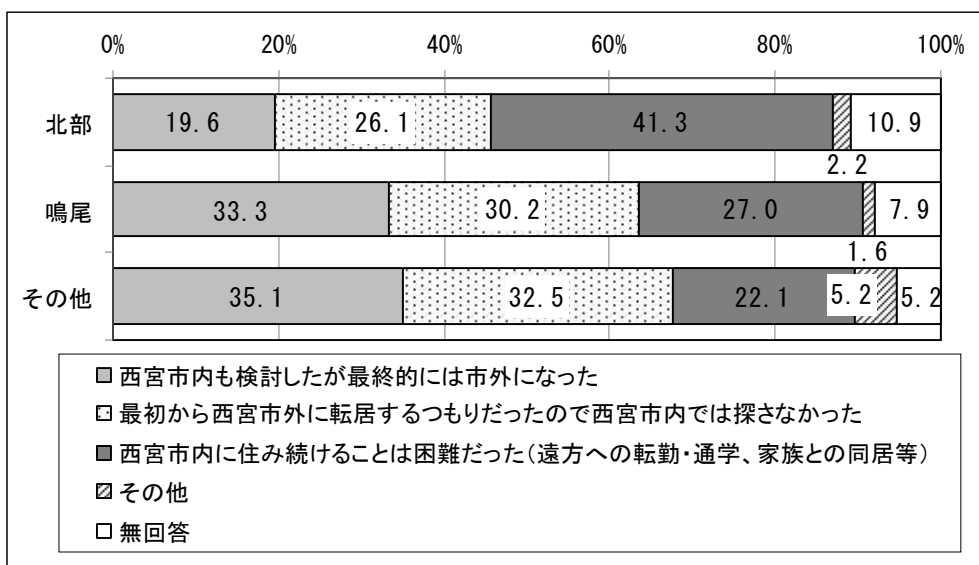
図表-67 転居先を決める際の考慮【その他】(1位~3位)(その他の回答者全員)[n=77]



問 13 西宮市内での転居の考慮の有無

転居の際に西宮市内での転居についても考慮したか聞いたところ、西宮市内も検討した人は、鳴尾やその他では 30%以上を占めています。一方、「最初から西宮市外に転居するつもりだったので西宮市内では探さなかった」、「西宮市内に住み続けることは困難だった（遠方への転勤・通学、家族との同居等）」とする人は、北部で約 67%、鳴尾やその他でも 55%前後います。

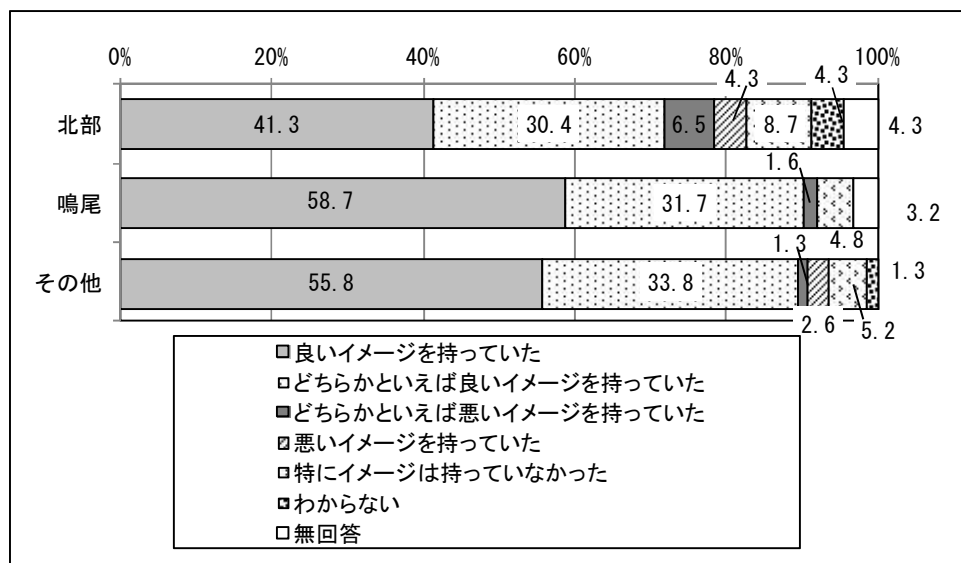
図表－68 西宮市内での転居の考慮の有無(回答者全員) [n=186]



問 14 西宮市のイメージ (西宮市居住時)

西宮市に居住していた時に持っていた西宮市のイメージについて聞いたところ、大半が良いイメージを持っているとしていますが、特に鳴尾やその他では、良いイメージを持っている人は 90%を超えています。

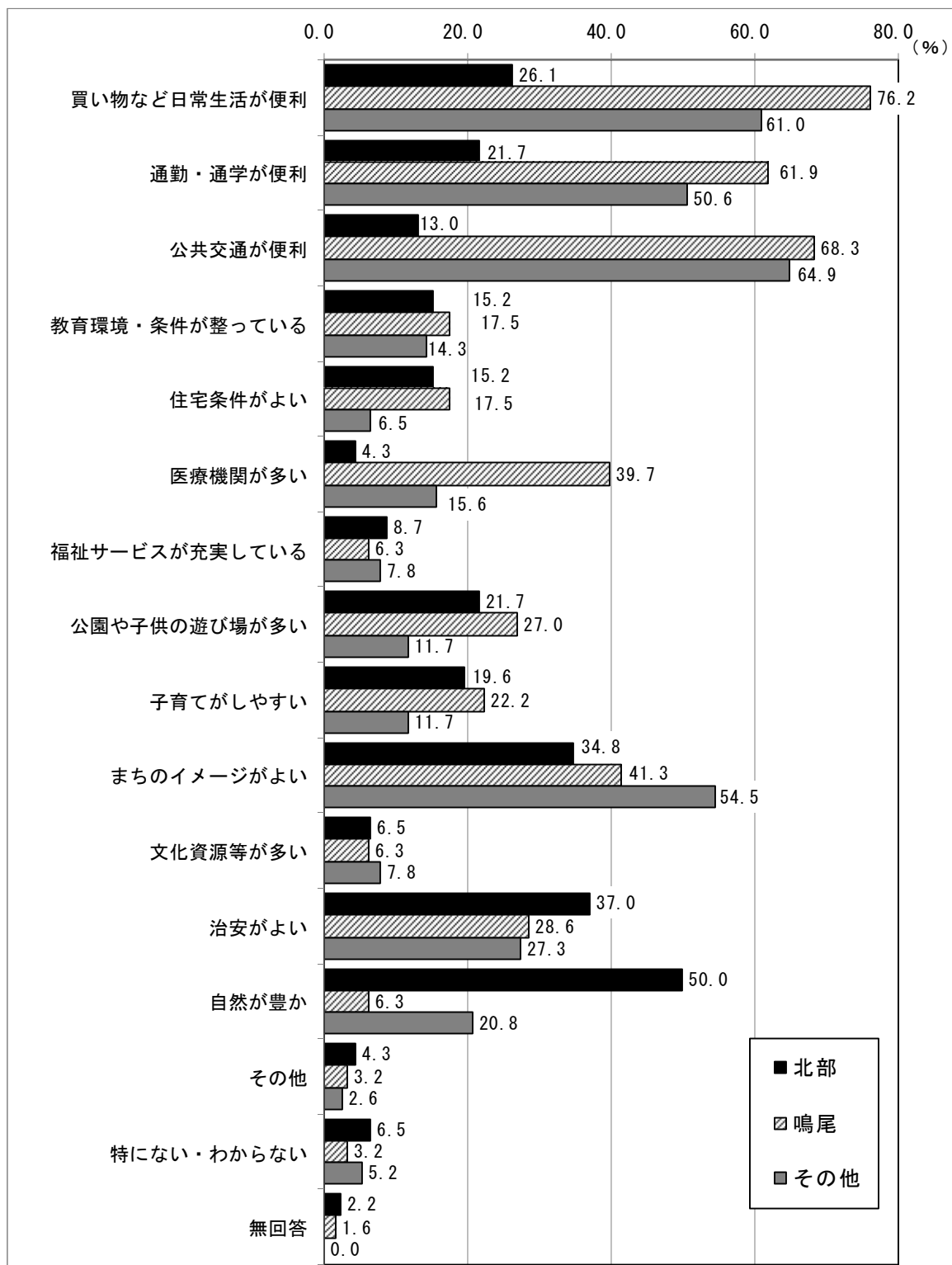
図表－69 西宮市のイメージ(西宮市居住時)(回答者全員) [n=186]



問 15 西宮市に住んでいた時に感じた魅力

西宮市に住んでいた時に感じた魅力について聞いたところ、鳴尾やその他では、「買い物など日常生活が便利」、「公共交通が便利」、「通勤・通学が便利」が上位にあがっています。一方、北部では「自然が豊か」、「治安がよい」が上位にあがっています。

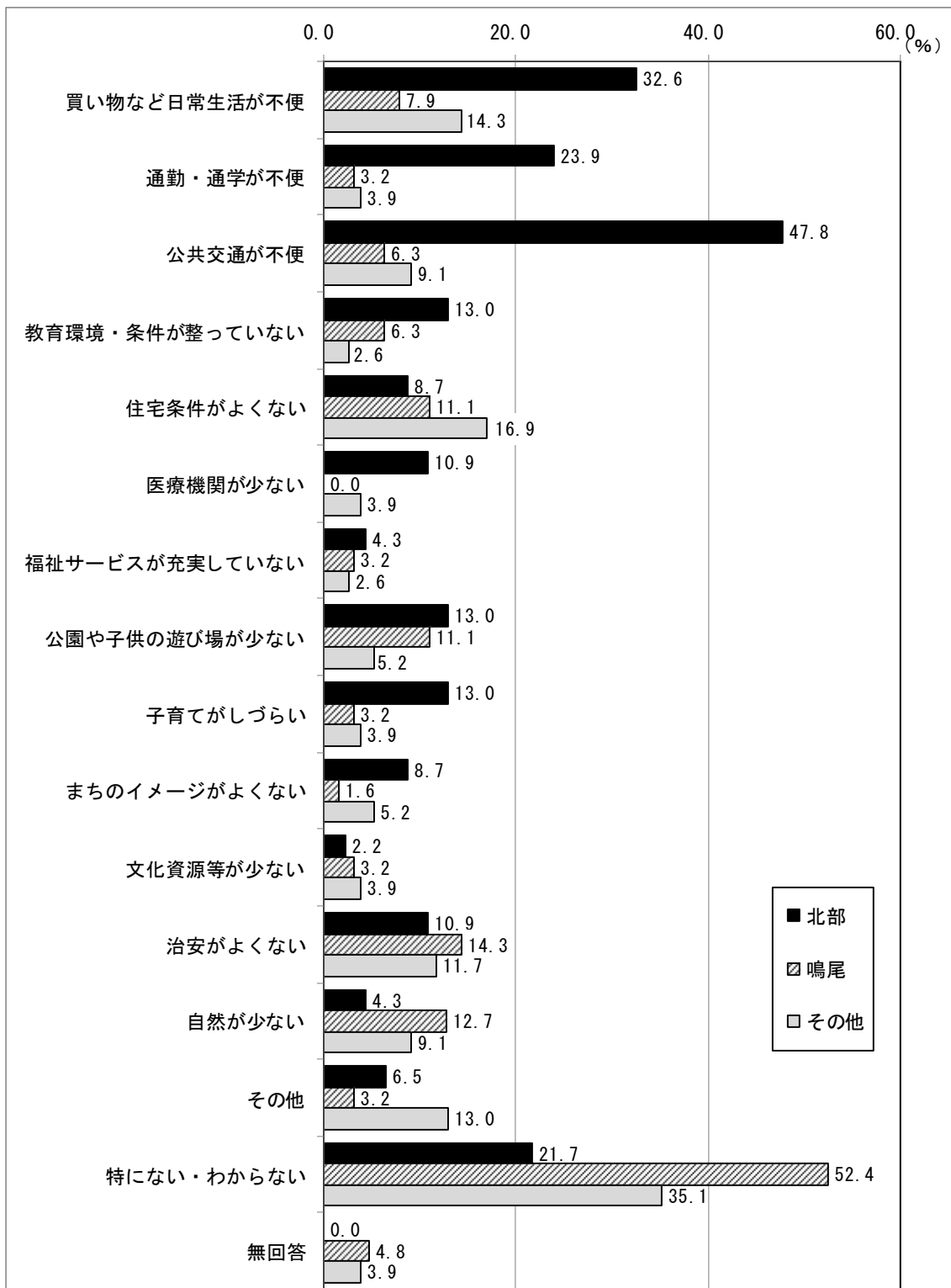
図表－70 西宮市に住んでいた時に感じた魅力(複数回答)(回答者全員)[n=186]



問 16 西宮市に住んでいた時に感じた不満

西宮市に住んでいた時に感じた不満について聞いたところ、北部では半数近くが「公共交通が不便」をあげています。一方、鳴尾では「特にない・わからない」とする人が半数を超えています。

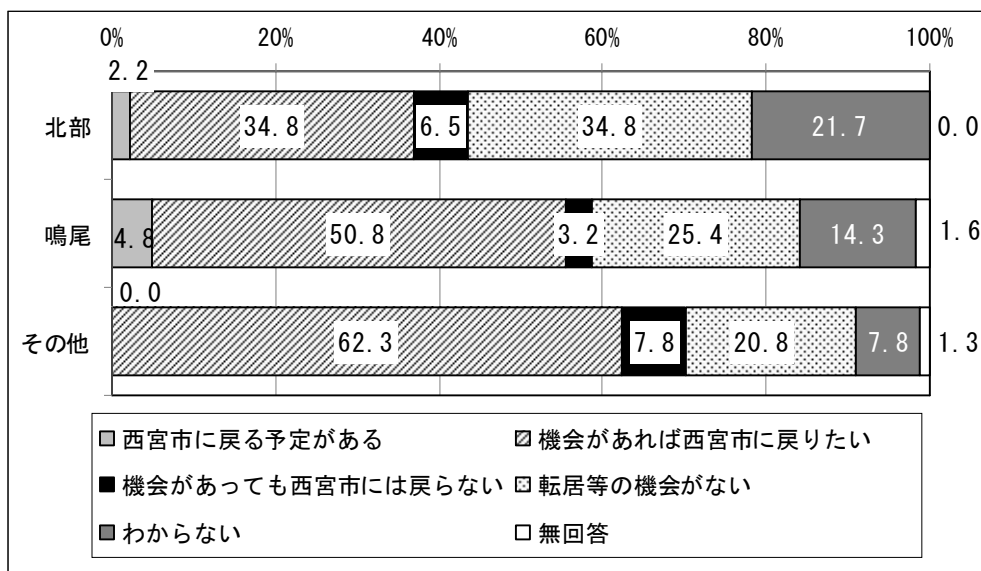
図表-7172 西宮市に住んでいた時に感じた不満(複数回答)(回答者全員) [n=186]



問 17 西宮市での居留意向の有無

今後、西宮市で再び住みたいか聞いたところ、鳴尾やその他では半数以上が「機会があれば西宮市に戻りたい」としている一方、北部では「機会があれば西宮市に戻りたい」と「転居等の機会がない」が同割合となっています。

図表-73 西宮市での居留意向の有無(回答者全員) [n=186]



問 17-1 西宮市に戻る場合の条件

図表-73 の「西宮市に戻る予定がある」「機会があれば西宮市に戻りたい」という人にどのような条件がそろえばもう一度西宮市に住みたいか（3つまで）を聞いたところ、いずれも「適当な価格や家賃の住宅があれば」をあげる人の割合が最も高くなっています。また、北部では「通勤・通学が便利であれば」をあげる人の割合も高くなっています。

図表-74 西宮市に戻る場合の条件(3つまで)

(「戻る予定がある」「機会があれば戻りたい」のみ) [n=100]

